

HiME-Mania

姫マニア

画・栗本重治

vol. 53

みはねに全部出して♡

カマキリ

イケない初体験
尾山泰永

女子校に男一人!?
さかくちしずか

お嬢様のHな御奉仕
桂木たくみ

リアル女体vsアキバ君
紫色雁行

ヴァージンあげちゃう
栗本重治

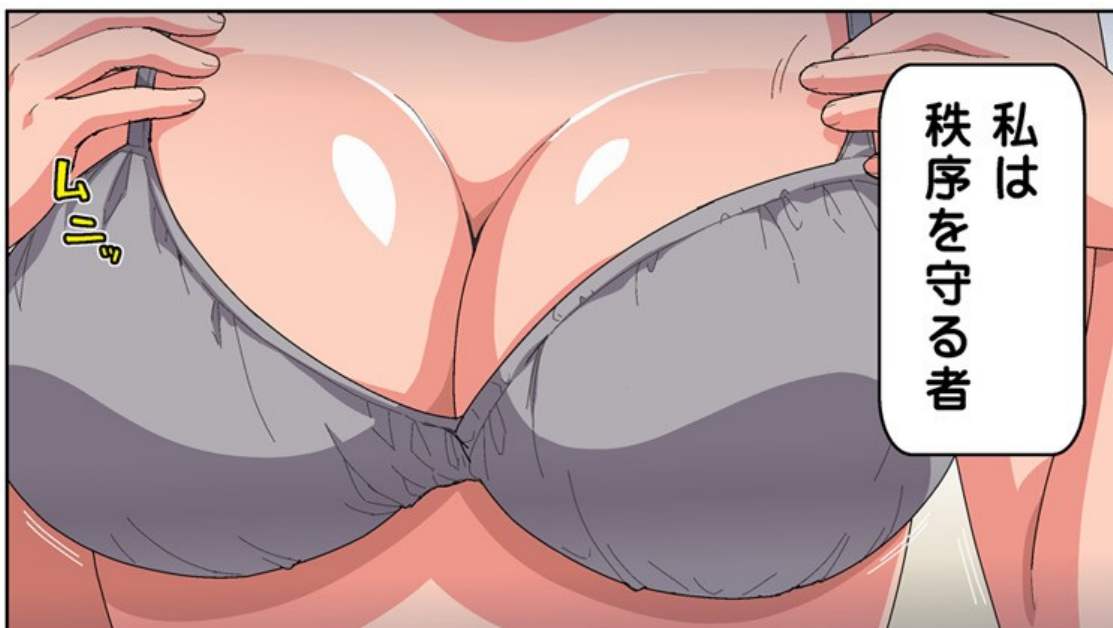


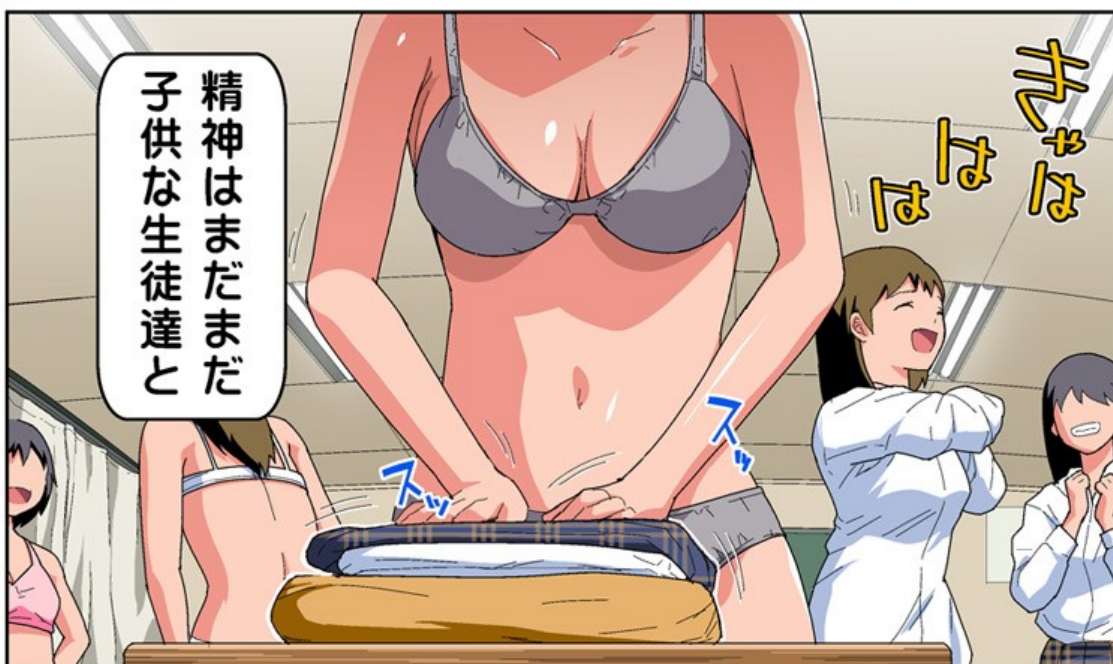


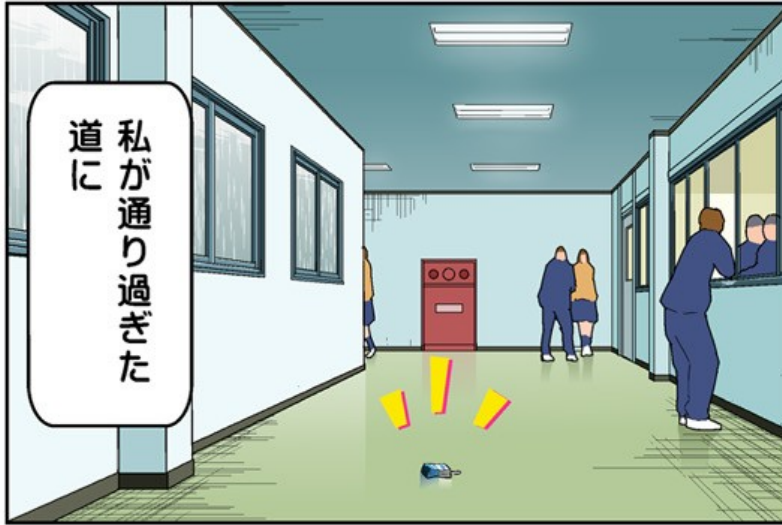
みはねに
全部出して♡

ACT100

ちっじょ
秩序を守る者









酷い体験をしたわね



それにしてもさっきは



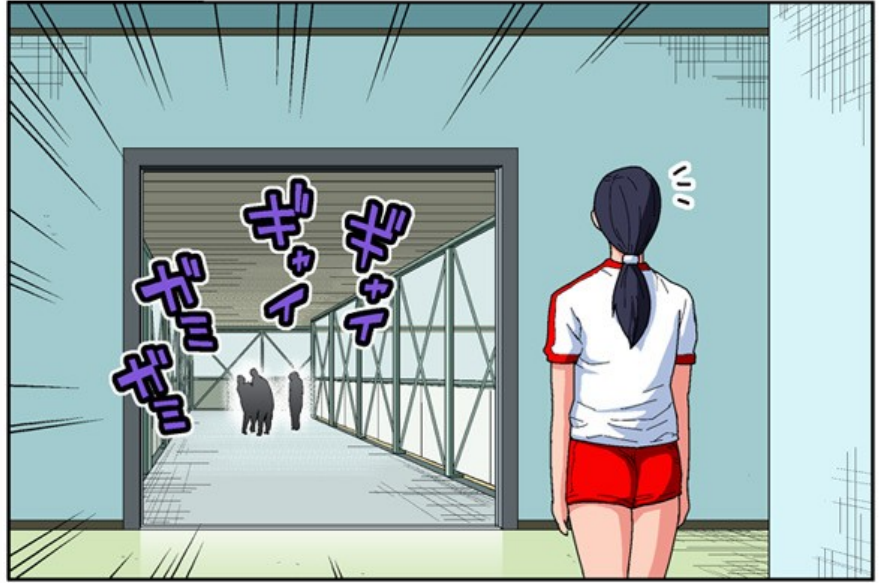
ただ私も同じステージに下がって大声を出してしまったのは

反省しないとね



いつもくだらない事して…品のない

玉村は私から見たらまるで猿ね…











私はっ いつでも
冷静っ 大人!!

取り乱すな
私っ!!



いやっ!!



先に玉村君と
体育館に行つて
下さい

柏戸さん
玉村君いると
意識しちゃう
みたいなので

う...うん

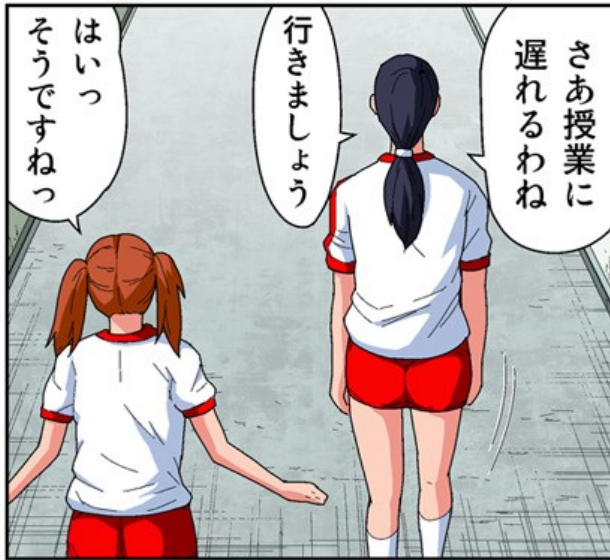


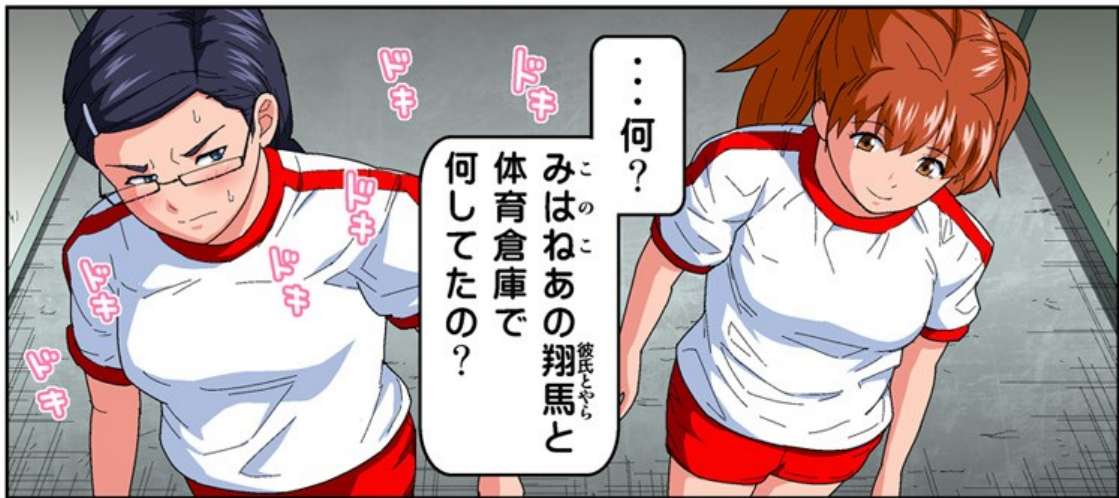
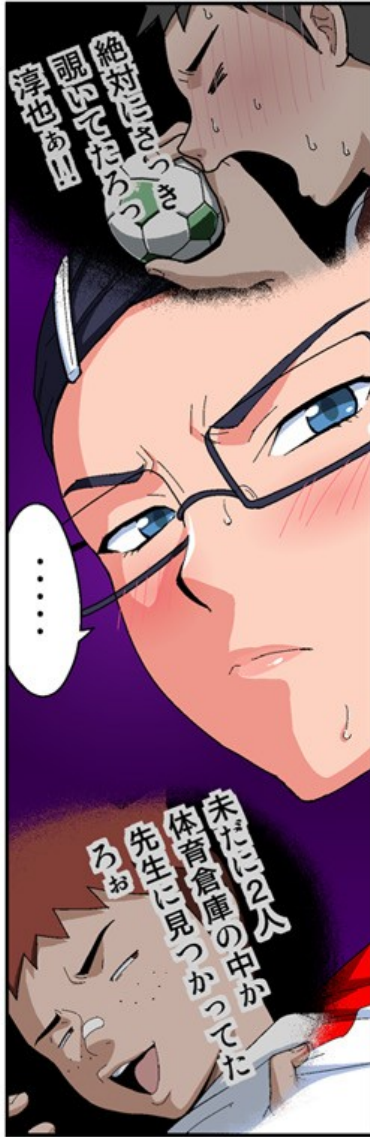
大丈夫ですか?
ごめんなさい



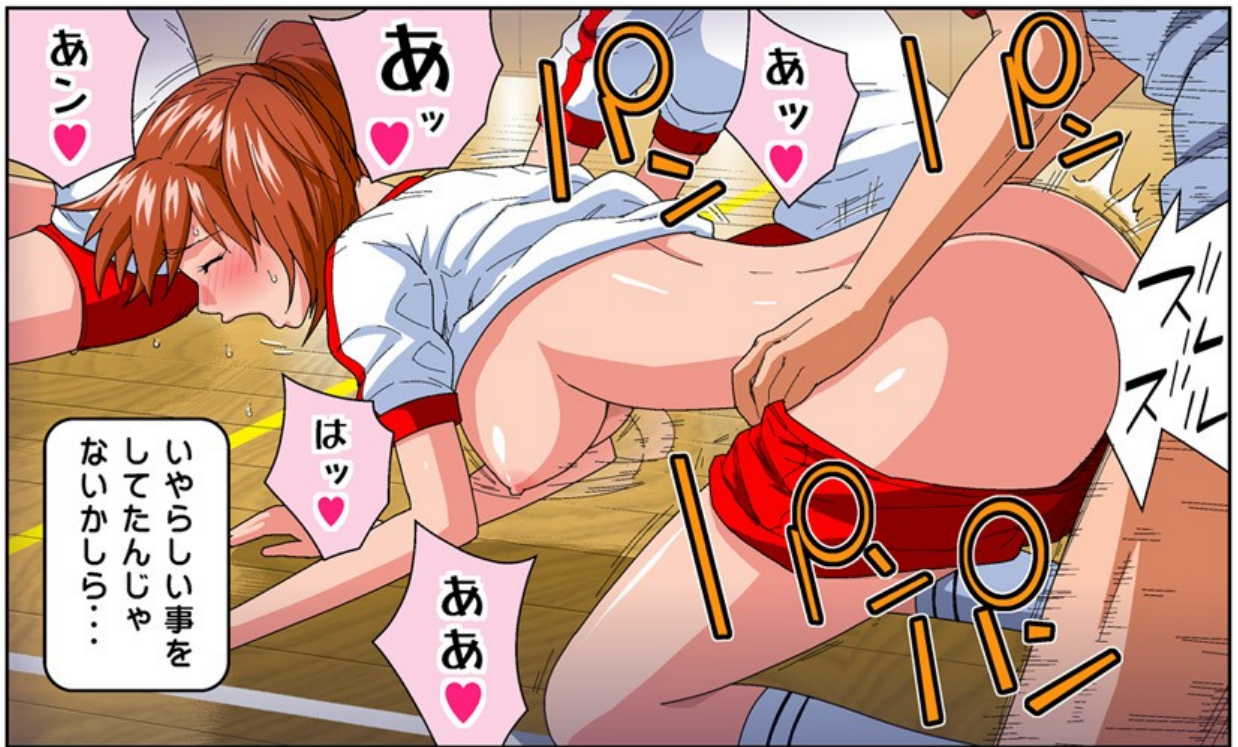
ほーい

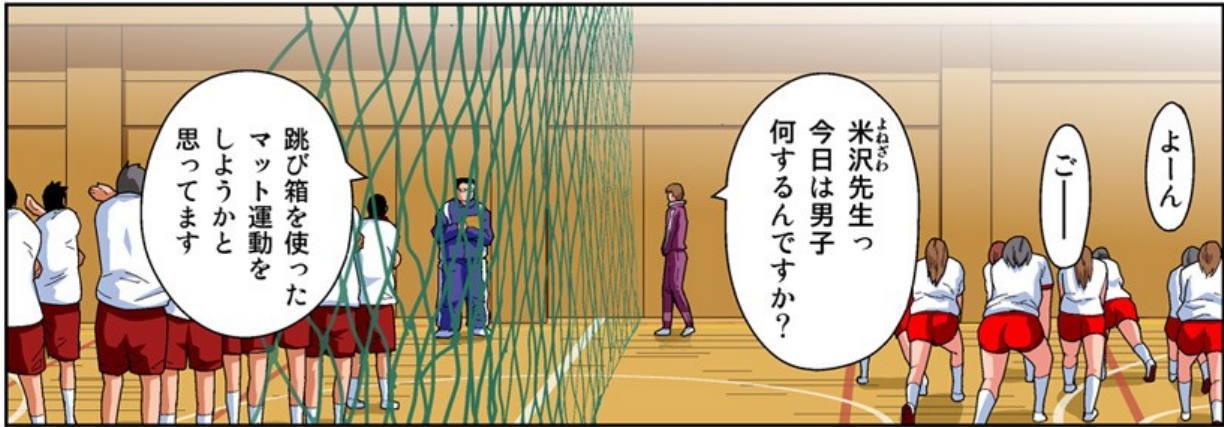
ほら
行くぞ
淳也っ













? : :
まあどこでも
いいけど

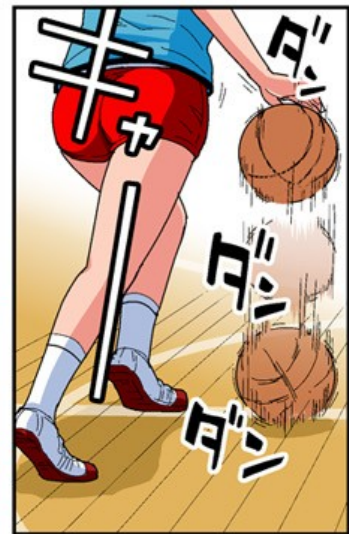
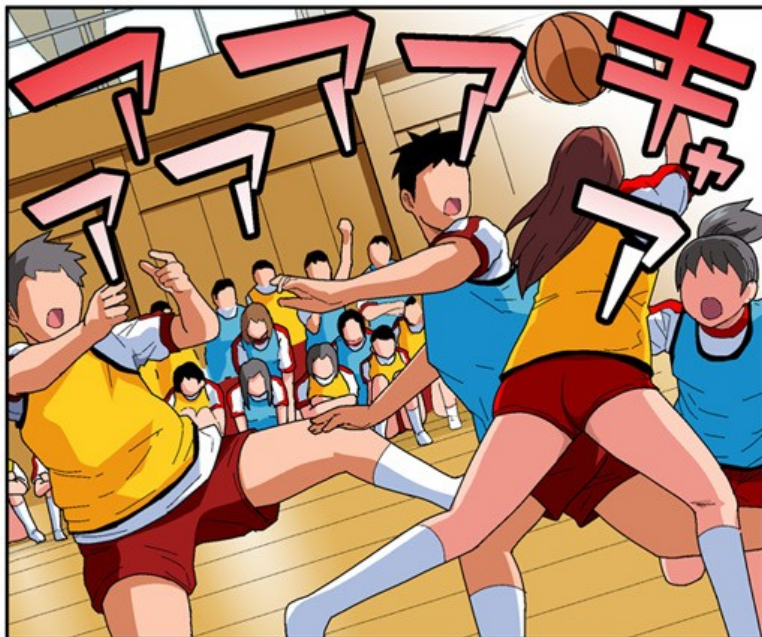
柏戸さんっ
こっちのチームに
入りませんか?

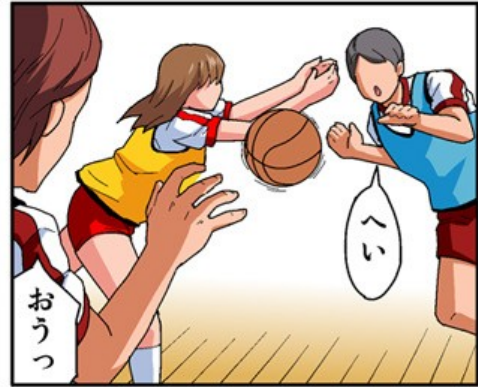
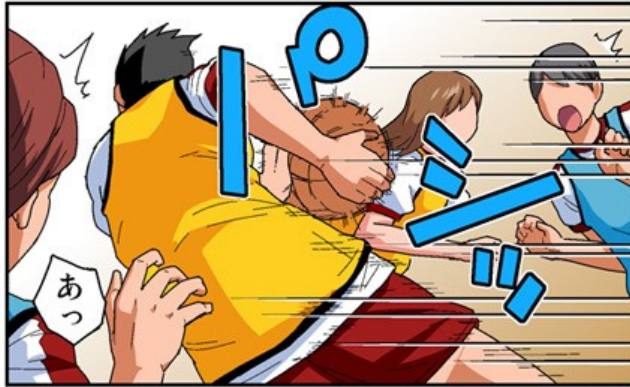


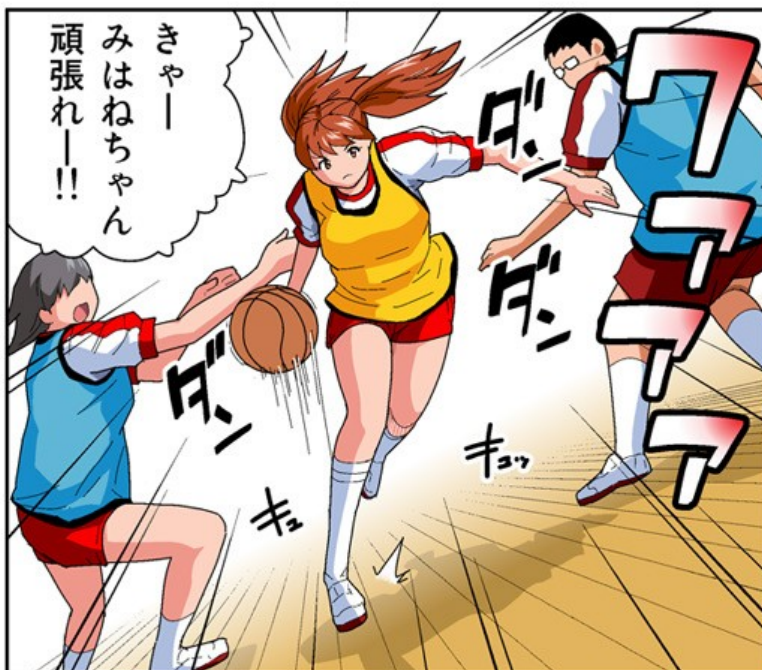
あおきいろ
青黄色で
お互い3チーム
作って!

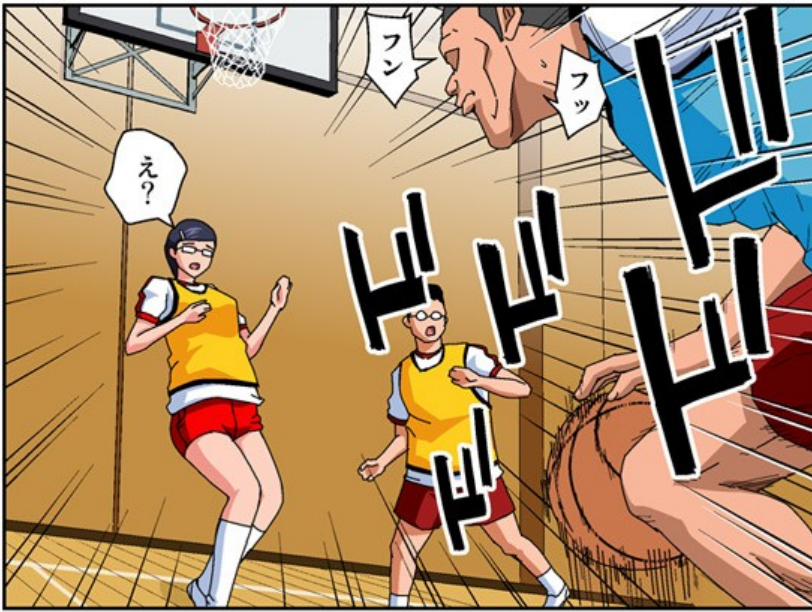
その3チームが
交代しながら
戦うわよ!

はーい
みんなピブス
着てー!!

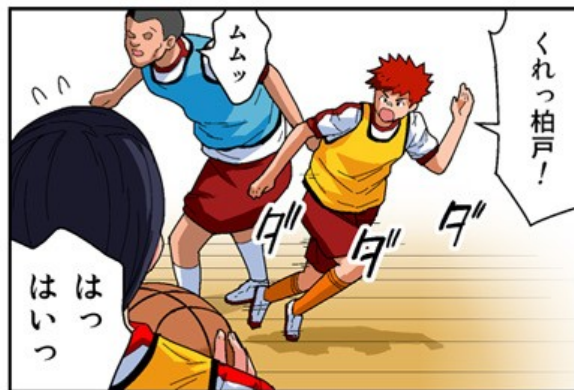
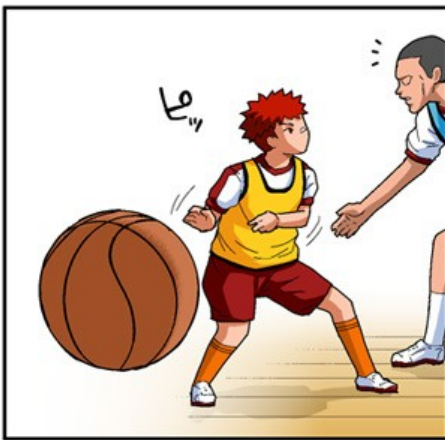


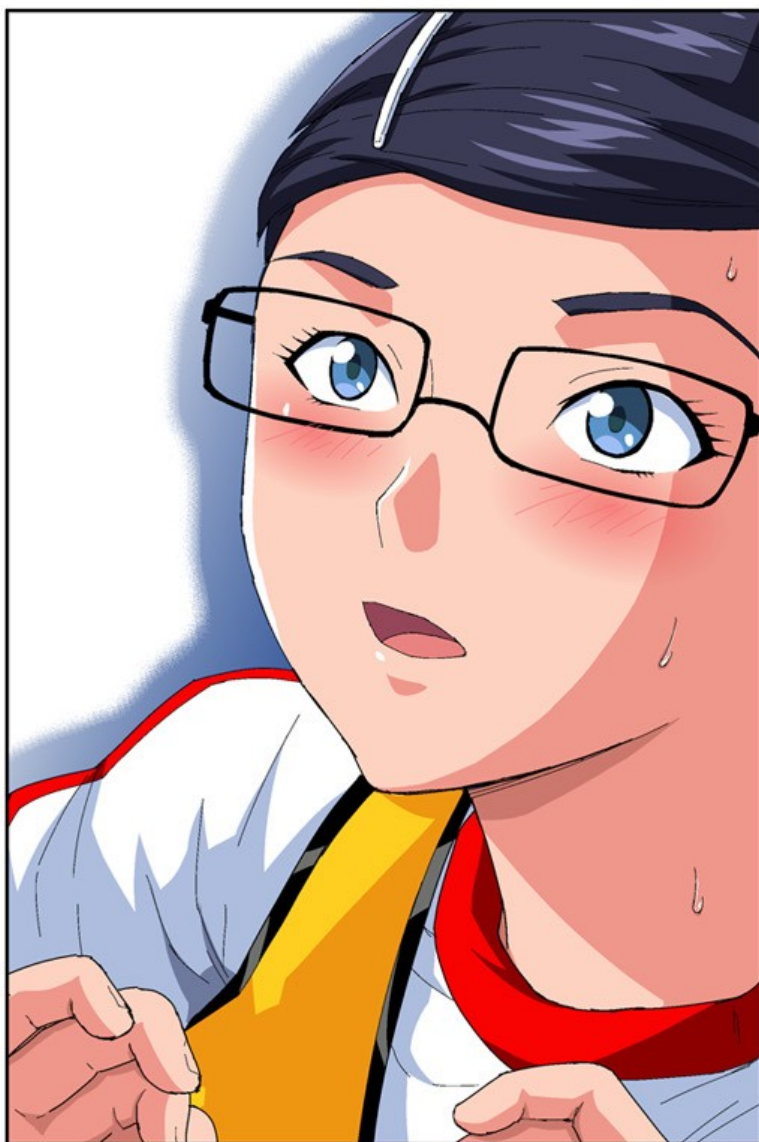














男子一人!? 女子校に



第90話

さがぐちしずが









知らな
かった!!

羽衣?
うい

え?
えみ
江美!?

用務員さんが
彩乃のお兄さん?

忘れて
た:

そーよ!
確か最初は
こんなので:





え...と
無いって...

そーすれば
名目もたつし

もしかしたら
本当にそーなる
事も少しは
期待して...

もぞ
もぞ

別に私
そんな事
思ってたんか...

あれ?

すみ

でも
そのために
「妹」として
ここに住む事に
したんじゃない
の?

え!?

彼女が司様の妹!

したがって
そのような
不純な行為
想像だにしない
でしょう

あ...
うん...

当然です!

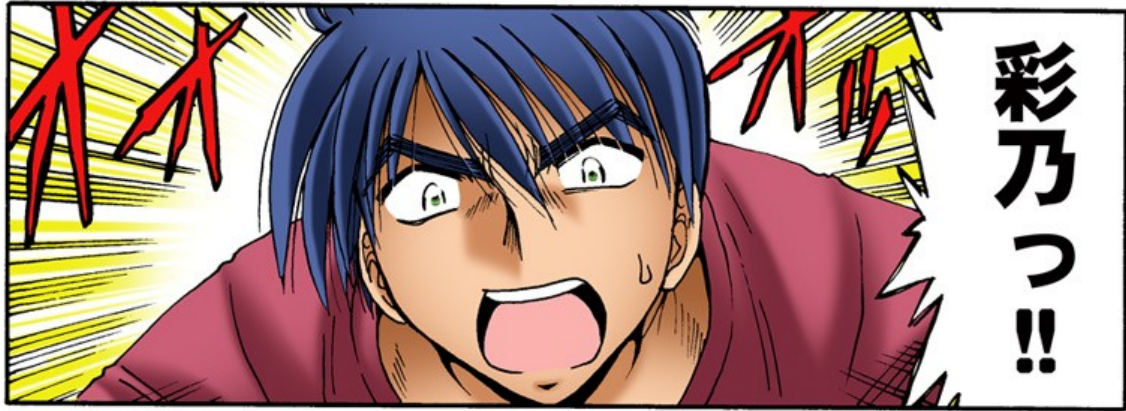
みどりこ
縁子さん!?

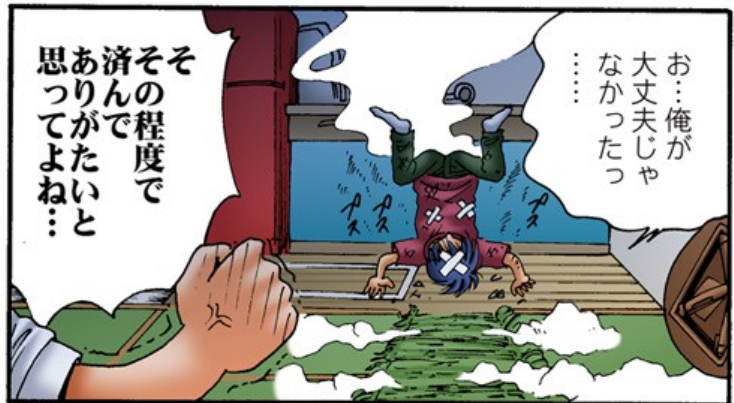












尾

お

山

やま

泰

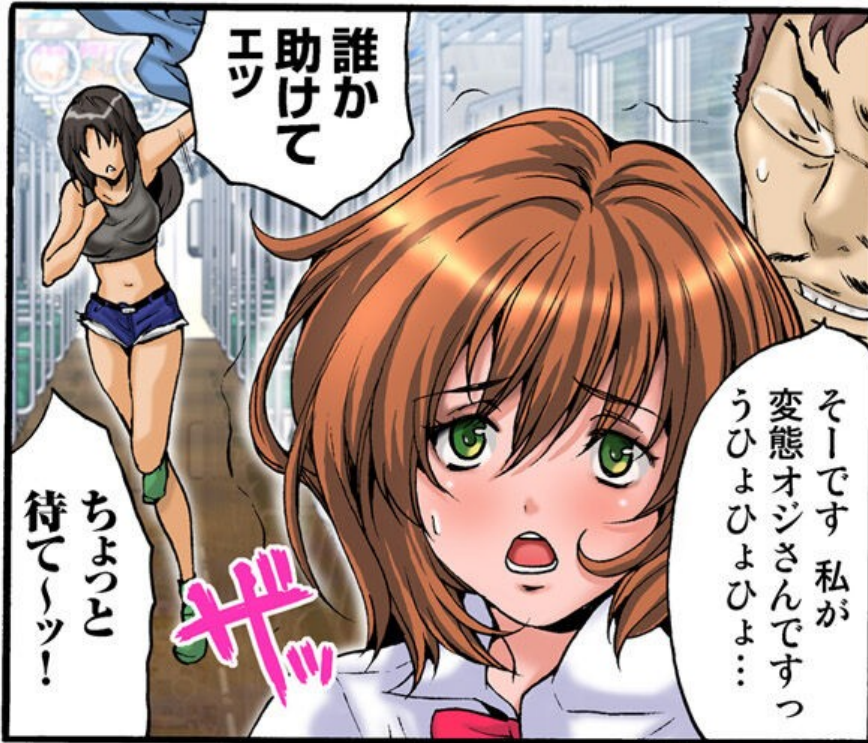
やす

永

なが



イケない♡
初体験



誰か
助けて
エッ

ちよつと
待てーッ!

ザッ

そーです 私が
変態オジさんですっ
うひよひよひよ...



いいだろオ〜?
ちよつとオジさんに
つきあってよオッ

やあつ...
何なのオ変態ッ!!



あ...ありがとうございます
ごさいます
助かり
ましたあ...っ

今日は
これで2回目よ
何て変態日和なの...



電車の中で
ナニして
んだッ!!

殺さないけど...
真空じゃないけど...
必殺

真空飛びヒザ蹴りッ!!

ゴッパッ

ぐぎやあッ
顔面ッツ!?



あ…あの…よかったら
お礼させて欲しい
んですけどオ…っ



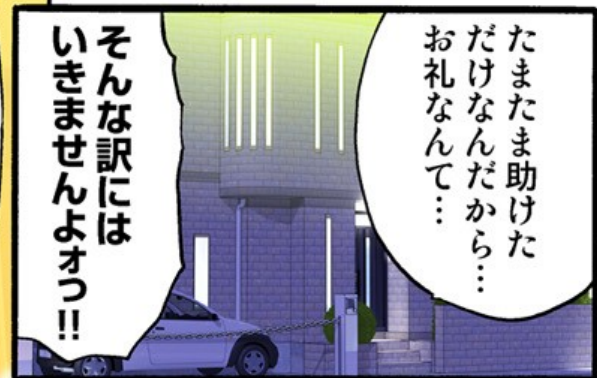
あぶない奴が多いから
気をつけなくちゃ…

は…はい…っ



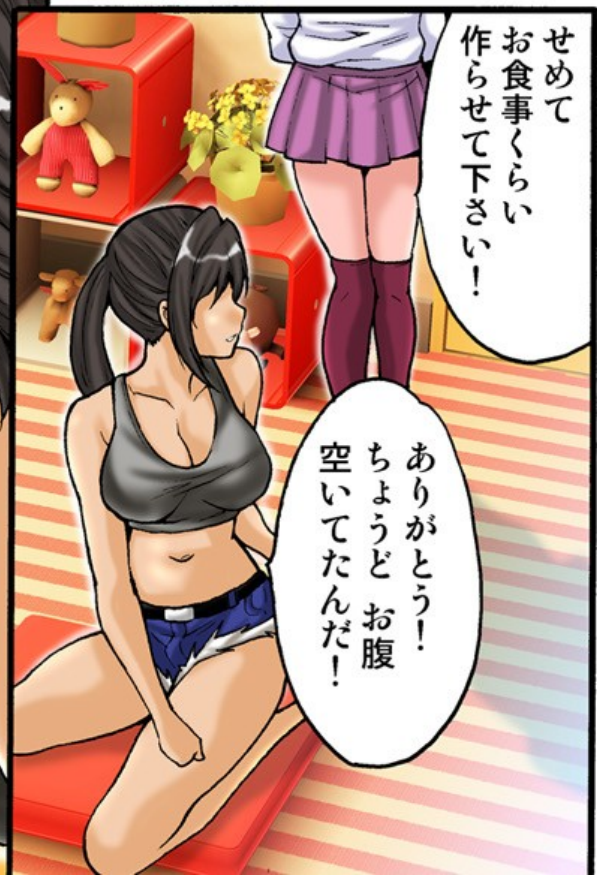
それじゃ今から
スーパープレミアムプラス
ゴージャスデラックスアンド
金の皿うどん作りますね!

な…長いね…



たまたま助けた
だけなんだから…
お礼なんて…

そんな訳には
いきませんよっ!!



せめて
お食事くらい
作らせて下さい!!

ありがとう!
ちようどお腹
空いてたんだ!



大丈夫!?
歩ちゃん…っ

あッ
痛あッ!?

ギョッ



とーっても
美味しい
…っっっっっ!



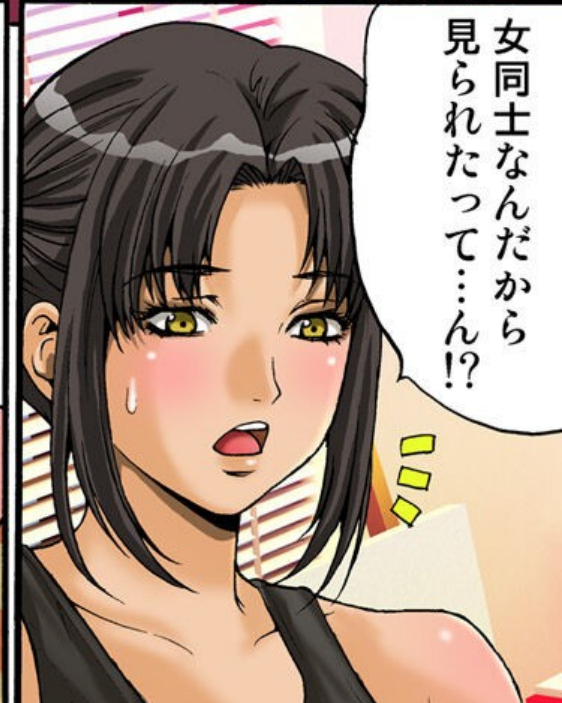
やだあッ…
スカートの中
丸見えッ!?

そんな事より
ケガしてないッ!?



ち…違うんですっ!!
これは…やだあ見られたら
ムクムクしちゃうっ…

え…ええッ!?
歩ちゃんっ…何か
めっちゃモリマン!?



女同士なんだから
見られたって…ん!?

ああっ!?
な…何を…

歩ちゃん…男だったの!?
それにしても
何て大きい…っ

あ…ああっ…美鈴さん
そこ…ボク弱いんですっ
あ…っ

ごめん…こんな
大きい見たの初めて
だから…私…っ

んっ…はあッ
美鈴さんっ
ちよっ…んッ

んっ…はあッ
最近
すっかり
日して
なかった
から…んッ

んっ…ふう…すごい
また大きくなつて
きてるッ…

あっ…はあッ…
そんなに
しごかれたらう

こ…こんなに
大きいなんて…
歩ちゃん…私もオ
ガマンできないっ…んッ

んあッ…あッ
美鈴さんっ
そんなのッ…

んッ…
ふうッ…

ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ

ちゅぽっ
ちゅぽっ



ああッ

うあッ…あッ…ボクッ
女の人にこんな事
された事ないからッ



んっ…口の中で
ビクビクしてるウッ
すごオいつ

んあッ



んッ…

ああッ…
激しすぎてッ
ボクッ



んあッ
ああんッ
だめエッ

美鈴さんッそれ
気持ち良すぎますッ

こんな立派なモノを
持つてるのにした事
ないなんてッ…



はあ…あッ
ボク…ッ

ああッ♡
いつぱい♡
出たあッ♡

こんなに精〇
出したの
初めてですウッ…

美鈴さんっ…
ボクにいきなり
こんな事して…

じゃあ今度は私のを
いじらせてあげる！

こ…これが本物の
女の人の…!?

んっ…プニプニして
やわらかいでしょ…
下着を取って
いじって
いいのよ…



あぁっ…すごい
熱くて…ヌルヌル
してる…っ

そ…そこを…
舐めてくれる？

初めてなのに…
ピンポイントで
責めてくるっ…
なんて…恐ろしいわ…っ



こ…ここを…
舐めるんですか？
んっ

あぁっ
そこオツ…

んっ…すごい…
奥からいつぱい
ヌルヌルが出てくるっ

あぁんっ
イイツ…



んっ…
はあッ
んんッ

ぽか？
ぽか？
ぽか？

あッ
そこオッ



はあああんッ
イクウ~~~~ッ
イツちやううッ

んんッ!?

すごい腰が
ガクガクして
るウ~~~~ッ!?

うあッ…あッ…あッ
入り口が熱くて
トロトロになってるウッ

あッ



それを…私の中に入れてエッ…

あッ

美鈴さんを見てたらボクの…
また大きく
なっちゃいましたよおっ



あ…っ…はあんツ…
そのまま…奥まで…
全部入れてエツ…

ああんツ
大きいっ…

ああんツ
ああんツ



あ…あつこんな
気持ちいい事
があるなんて



あッ…美鈴さんの
ボクの…
締めつけてッ
ああッ…すびいッ

はああんツ
こすれるウツ

ぐんぐん
ぐんぐん

ああッ
すごおい
っ…



ああッ…あッ
美鈴さんの中ッ
気持ちいいですッ

わ…私もオツ
イイのオツ



あッ

ああッ…
奥に当たるウツ
んんツ



私が上に乗って
歩ちゃんを気持ち良く
してあげるッ

こっちの方が
深く入るウツ

ぐわんぐわん

あッ

あッ...はあッ...
美鈴さんッうあッ

ぐわんぐわん

あッ...はあッ...



ああッ...
腰使いが激しすぎイ
おかしくなりそオッ

はあッ
はあッ



あッ...はあんッ
中までパンパンッ

こすれてッすごい
イイのオツ...

ビュッ

ぐわんぐわん



歩ちゃんの...大きくて
イイ所にガンガン
当たるウツ

あッ
締まるヨッ

うあッ
あッ

あッ...はあッ...

ポ…ボクツ…
また…出しちゃい
そうですッ

イイわよオツ…
そのまま中にッ
出しちゃつてエエッ

あッ
あんッ

い…
いいんですかッ
ポ…ボクもオツ

はああんッ
すごオいつ
いつぱい精〇が
出てるウ…ッ♡

うめ…
うめ…
あめ…
あめ…

あめ…
あめ…
あめ…
あめ…



悠真くん！

気になるなーっ
何があったん
だよー



大丈夫
昨日いいコトが
あったんだ♡

またそんな女子の
カッコして先生に
怒られるぞ



いいから早く
一緒に来なさい！



ちよつと大事な話が
あるの…指導室に
来てくれるかしら？



は…はいっ
わかりました…
先生…っ

え…？何ですか…
神沼先生…っ

紫色雁行

アハ女体VSアキバ君

第37話





よう
久しぶりだな

イトコ同士なのに
随分ご無沙汰
だったじゃないか



しかしオマエ
今頃ノコノコと
何しに来たん
だよ?

龍人

か
亀吉...!?

お前が
呼ばれたって
ことは...やっぱり
相手はかなり
ヤバイ連中
だったのか?

ぜーんぜん



正直ザコすぎて
拍子抜けしたよ

そ
うか...でも皆
無事でよかったよ

ふーん
やっぱり
そうなんだ

あのメガネの子
ケンカの実力では相当
一目置かれてるみたいね…

実際すごく
強かったし

龍人クン 清虎クンのイトコで
鬼瓦連合次期総長
序列第3位の候補

鬼瓦亀吉…か
かめよし

要子エツク
だわ!!

memo

あれ!?
ねねさんも
一緒だったん
ですか!?

ううん
囿役でね

オトリ!?
な何でそんな
危険なマネを

うっさいわね

危ない橋を
渡らない
ジャーナリストが
いると思う?

それより
アンタこそ
何しに
来たのよ?

ホッ

ホッ





大丈夫か
オマエ!?



清虎さん
何もこんなオタ
いたぶらなくても……

気にするな
そいつも古い
なじみだ



それより
ギャングのリーダー格
何人かトランクに
つめとけよ

はいっ



いいか?
キモオタ

俺とした
サシの勝負に
マグレ勝ちしたくらいで
調子に乗るなよ?

現状を分析する
必要があるが

裏でギャングを
操ってる奴がいるのは
間違いない



そんな連中から
店を護りたいって
言うんなら

お前もせめて
カチコミが
できるくらいの
軍団でも作っておけ

それができれば
認めてやんヨ

オメーのことを
な

軍団……?



なるほどね
清虎クンの配下の
子達つて
龍人クンや
メガネの子を
知らなかった所を
みると

鬼瓦組
子飼いの極道じゃ
ないみたいね

先に撤収
してろ！

ウスッ！！

街の不良や
暴走族くずれ？
おそろくは
そういうメンバーで
編成された部隊



さしずめ
極道界のしがらみから
縛られずに行動できる

遊撃部隊つて
ところかしら



そうそう
おい
龍人

オマエ最近
裏社会のシノギに
手をつけ始めた
そうじゃないか

ウチのオヤジや
執行部若頭衆も
喜んでたぜ？

本家のボンが
ようやく極道の自覚
持ってくれたってさ





コイツは
序列を重んじて
身を引くって
言ってるがな



だがオレは
オマエなんか
まだまだ
認めちやいない

多少のリスクを
払おうとも

次期総長に
ふさわしいのは断然
清虎の方だ



なんなら
序列3位のオレが
名乗りを上げて
もいいんだぜ?

今のオマエ
なんかより
ずっとマシ
だろうから



強情な所は
評価してやるよ

フン

クワッ



か勝手に
しろよ...

僕は...極道なんか
興味ないんだから





……って
ねねさん!?



お説教
されちゃって

味方に
とっちめられて

せっかく
勇氣出して
来たってのに

かわいいそうな
龍人クン



ななな何ですか
ここは!?

何って
ラブホじゃ
ないの

いいからホラ
入って入って♡



だから何でそう
なるんだよ
!!!



なくさめて
あげるからね♡

今日は
お姉さんが
たーっぷり
Hなコトして



むかっ



あ~~~~っ
もう

メンドクさい
子ねっ!!
これでどう!?

ばっ

えっ
うわっ!?



図星です
か!?

僕今日は
落ち込んでる
んだから

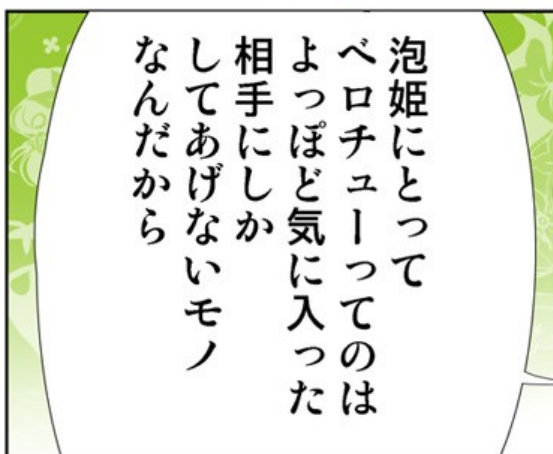
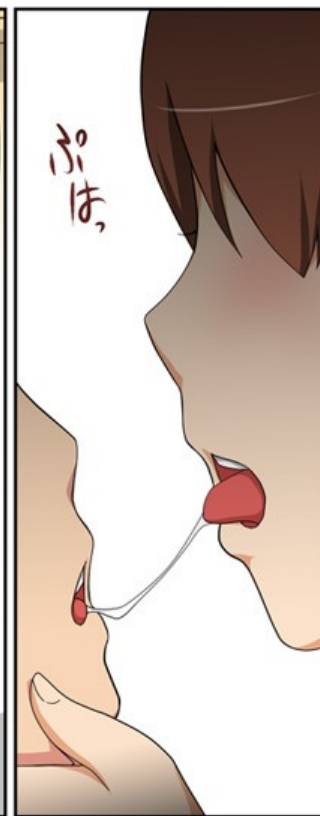
放っておいて
下さいよ!!

ギョッ



さては
イロイロあった
反動で発情した
下半身を
僕で鎮めようって
ハラなんじゃ...







ん…やっぱり
ねねさん
発情してるん
ですね

はあっ♡

ぽん♡

ぽん♡

今日のねねさん
すごく激しい…

ぽん♡

はっ

ぬ♡



はっん♡

ぽん♡

バカね
アンタもそう
じゃない

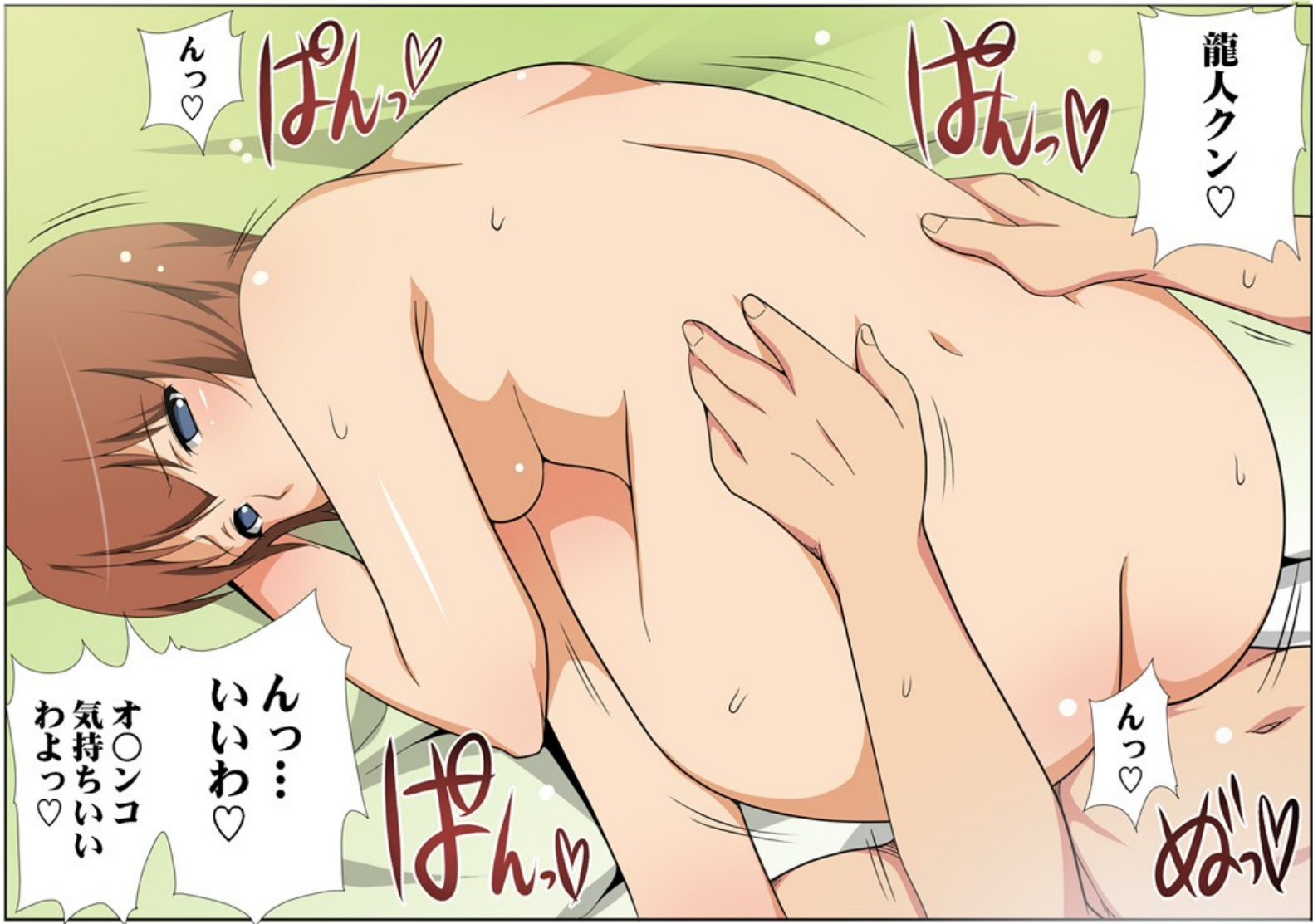
いつもより
積極的…♡

あっ♡

はっ♡

ぽん♡

ぽん♡



龍人クン♡

んっ♡

ぽんっ♡

ぽんっ♡

んっ♡

ぬっ♡

ぽんっ♡

んっ…
いいわ♡

オ○ンコ
気持ちいい
わよっ♡



あ
あたしも…
来てっ…
龍人クン

い
一緒に…

んっ♡



はあっ♡

んっ♡

はっ♡

んっ♡

うう…
ねねさん
僕…もう



は——
気持ち
よかった♡



結局5回も
しちゃった
わね♡

それは
よかったけど……
僕もう
クタクタだよ
……



えっ!?!
どう?!



うーっ
でもあと
もう一回ぐらい
やりたいかなア

これが泡姫のチカラなのか……
今日くらいは
ねねさんに感謝しな……



ももう
寝ましようよ!!
えーっ
いいじゃない
あと一回だけ
か
カンペンして
下さいっ!!



でも……
なんか
励まされちゃったな……

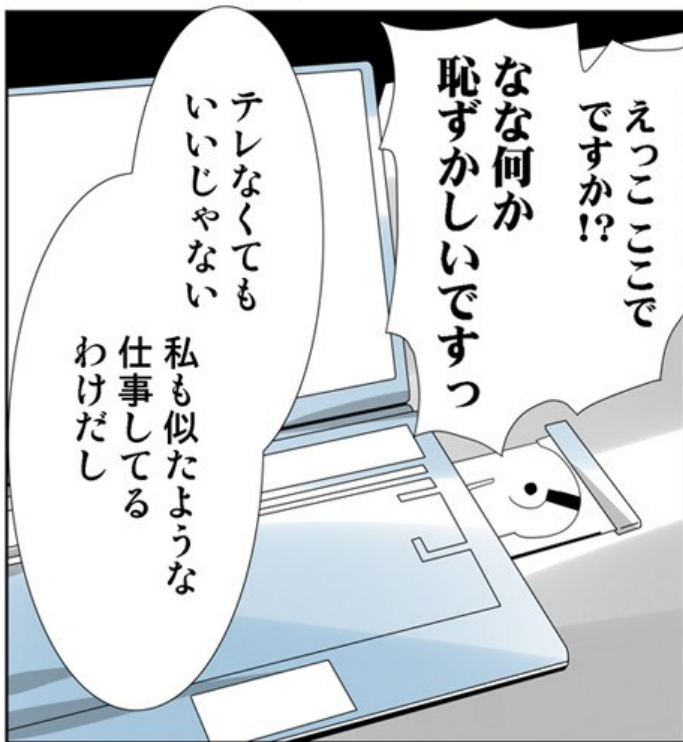
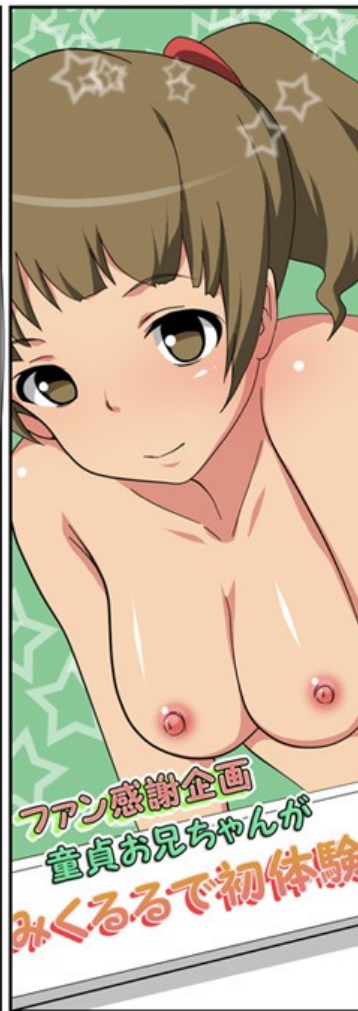
紫色雁行

!!
アハ
女体
VS
アキ
バ君

第38話







現在
妹系キャラで
大ブレイク中の
みくるるちゃん
だけど

聞くところに
よると
オドオド系の
男の子が好物
なんだって？

みくるる
はきゅーん☆って
なっちゃうんであう!!

きゃぴっ♡

きゅるん♡

はいっ☆
みくるるって結構
オタクな女の子なので

きゃぴ♡

なかでも
アニメやゲームが大好きな
アキバ系のお兄ちゃんだと

あ
あの…私
妹モードのスイッチ
入っちゃうと
こうなるんです…

今日は
みくるるちゃん
で初体験を
したい
お兄ちゃんが
来てくれた
けど

はい
よろしく
お願いします♡



だだって
みくるるちゃんが

ブルマ体操服
姿でフェ〇して
くれてるから

んっ♡

ちゅっ♡



お兄ちゃんってば
本当エッチなんだね？

ホラ
おち〇ちんが
こんなに…♡



お
俺…もうっ

きゃんっ♡

もう♡
ダメだっ
ば♡

ぽろっ♡



うん…じゃあ
みくるるが

お兄ちゃんの
初めての相手に
なっであげるね♡



ハアハア

みくるるちゃんの
ここ
もうトロトロだ

俺：
入れたいよ



うああっ…
入る…!!

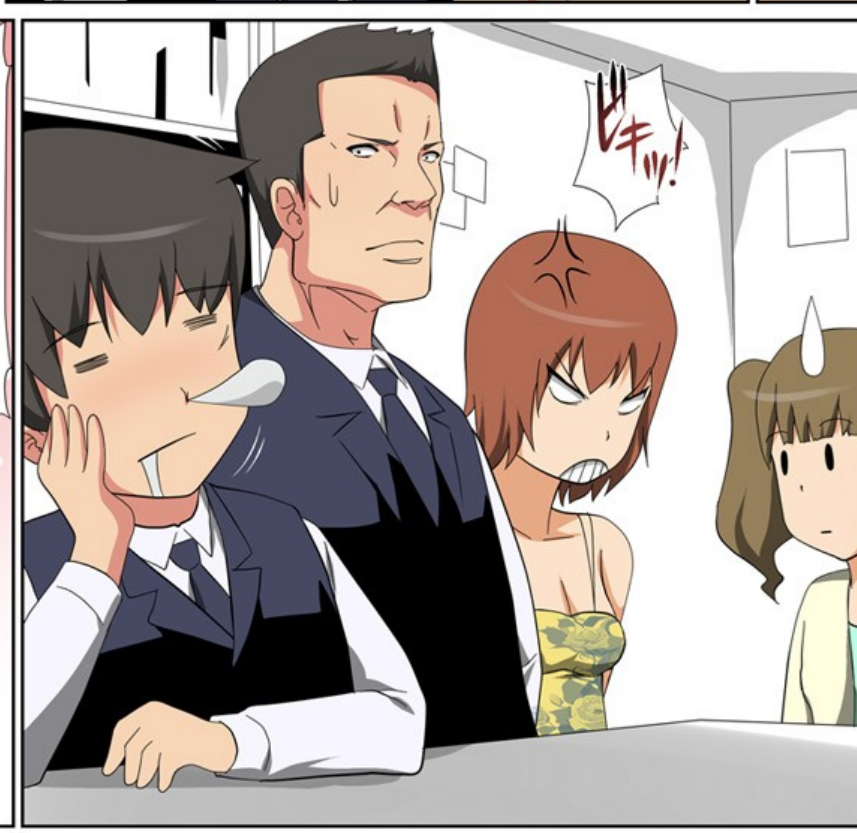
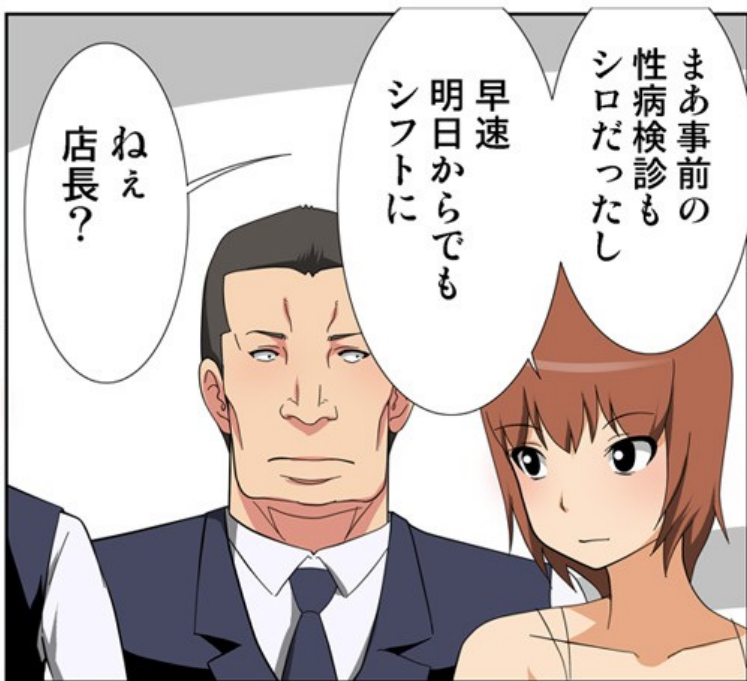
あっ
ああっん♡

すん…♡

お兄ちゃんの
オチ○チンが
みくるるの中に
入ってるよ♡







こお——らあつ
アンタ店長でしょ
たるんでんじや
ないの!?

ひい……ご
ごめんなさい
……!

あのう……
極楽湯の
店長さんって
あの若い方
なんですか？

はい
ウチの店長は
あの方ですよ

その……
アキバ系ですから
みくるるさんとも
気が合うかも

そ
そうでしたか

……
店長さんなのに……
お仕事中に
居眠りしちゃう
オタクでダメな
男の子……

私って
そういうタイプに
すっごく萌えちゃう
ですよね……

そう……
私の本性は

ダメ兄萌えな
女の子……!!

キゅん♡

キゅん♡



どういふも
どういふも
……



へ？
どういふこと？



まったくアンタ
こんなカワイイ女の子と
Hできるんだから
もっと喜ばないよね？



新人泡姫に
店のサービス内容を
指導するのは
店長の役割じゃ
ないですか



大好きな
お兄ちゃんを
一人前として
あげる……♡



大丈夫だよ？
みくるるが
頑張ってる……



あの人……オタクで
そのうえ女の子が苦手だ
なんて……
ぽわわ♡

ムムム無理だよ
僕に女の子を指導
しろだなんて……!!



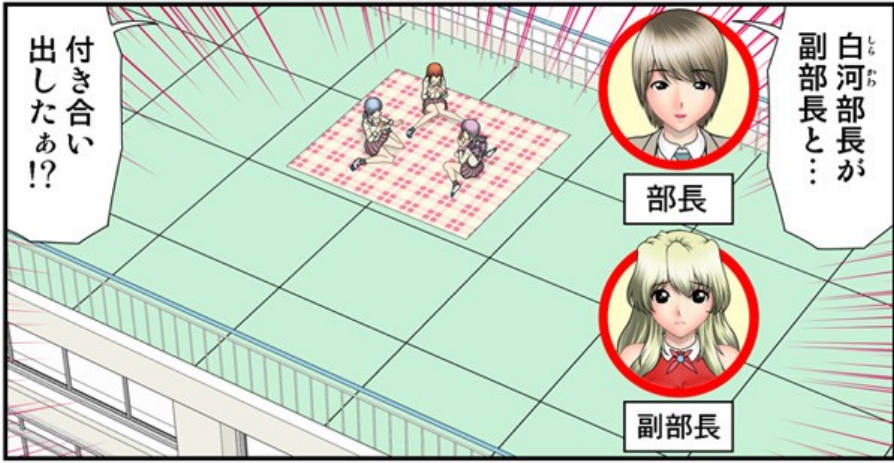
？

ヴァージン あげちゃう

第58話



栗本重治



付き合い
出したあ!?

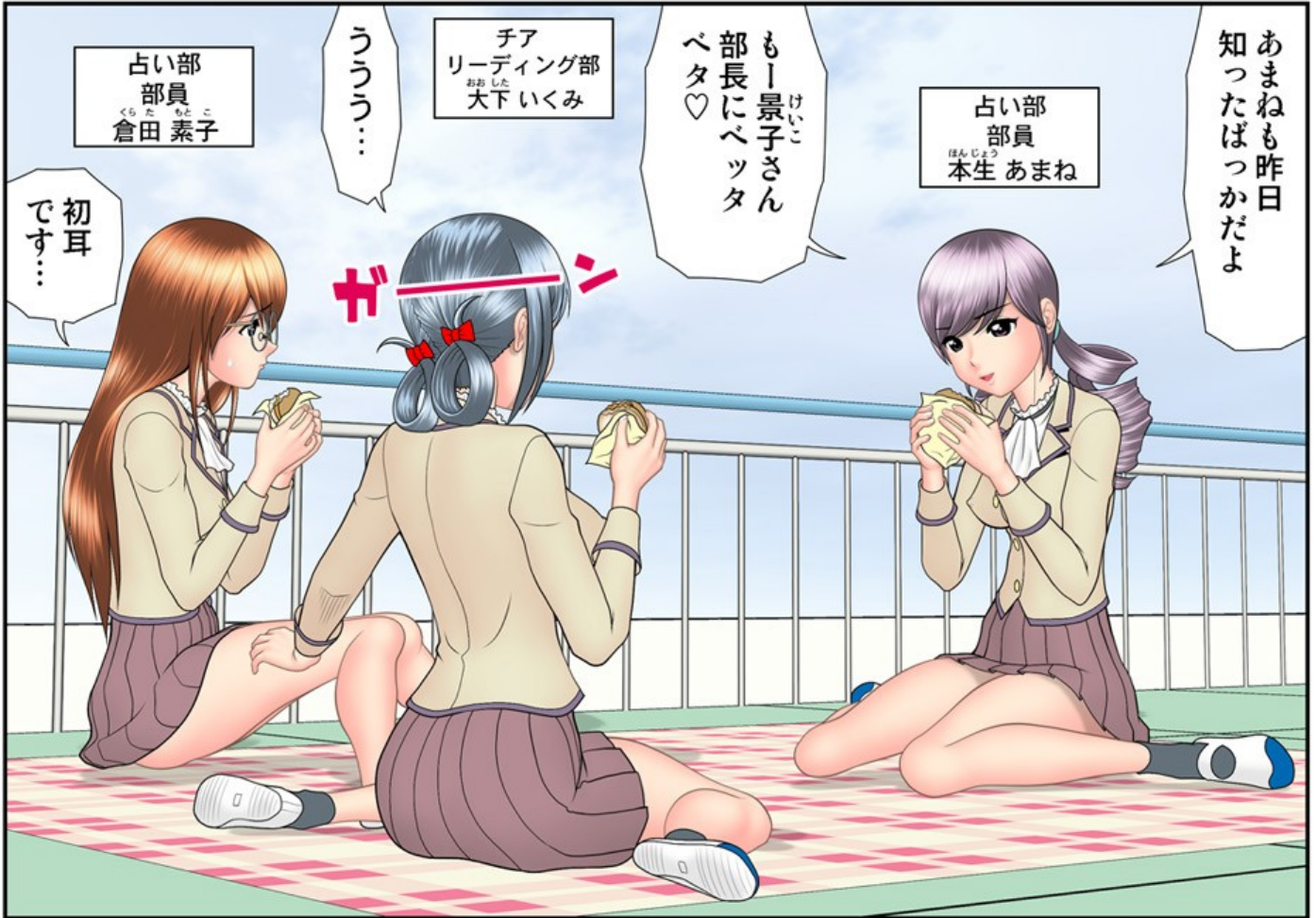
白河部長が
副部長と…

部長

副部長



えーっ!?



占い部
部員
倉田 素子

チア
リーディング部
大下 いくみ

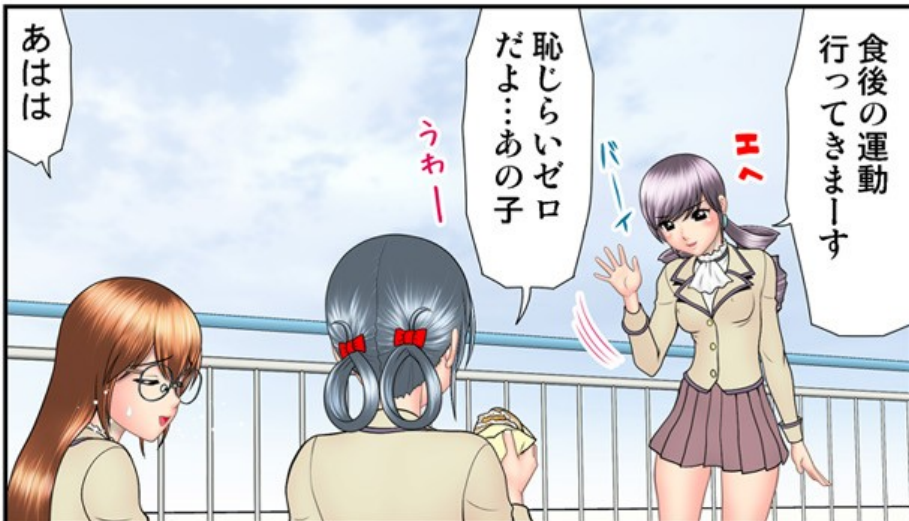
もー景子さん
部長にベッタ
ベタ♡

占い部
部員
本生 あまね

あまねも昨日
知ったばっかだよ

ううう…

初耳
です…



食後の運動
行ってきまーす

恥じらいゼロ
だよ…あの子

うわー

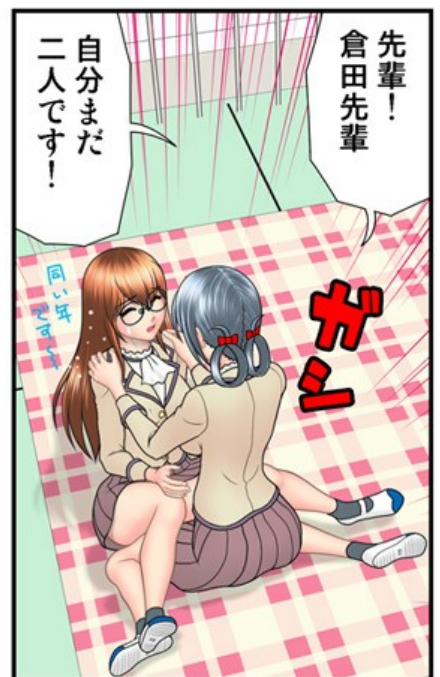
あはは

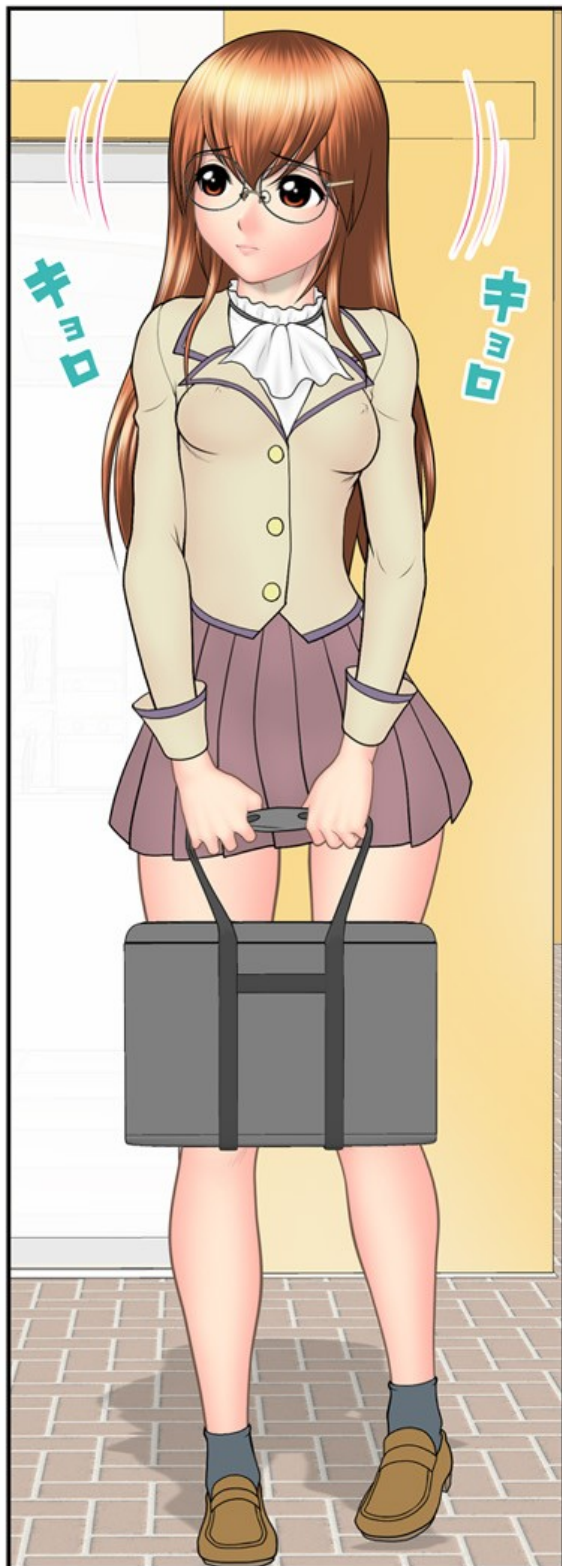
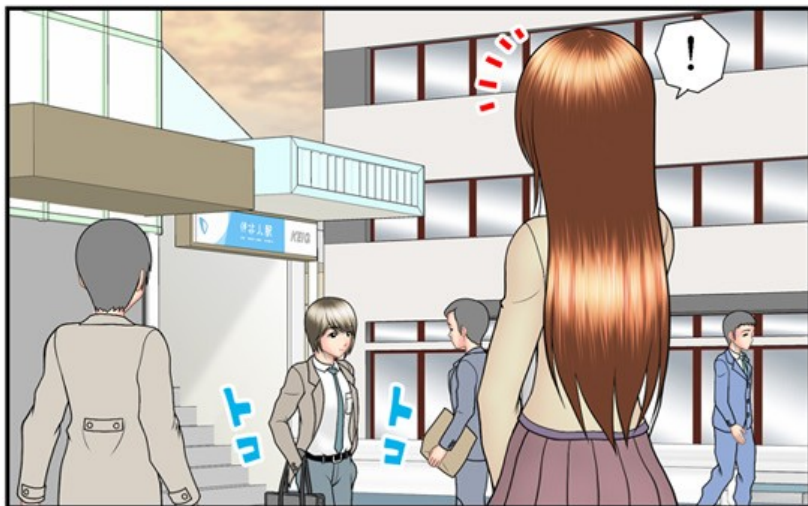


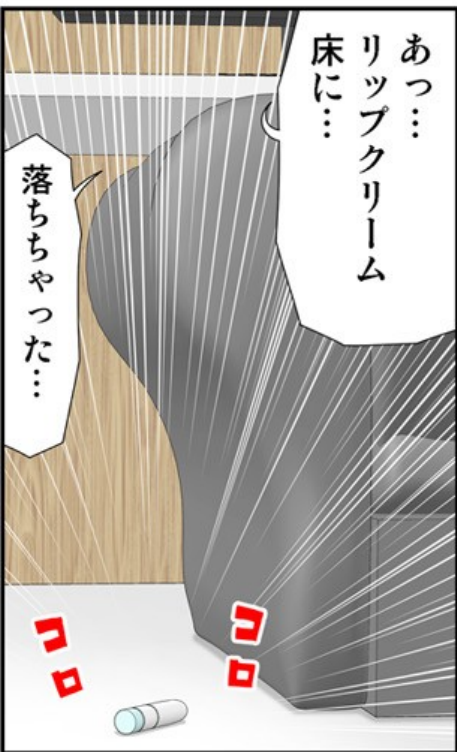
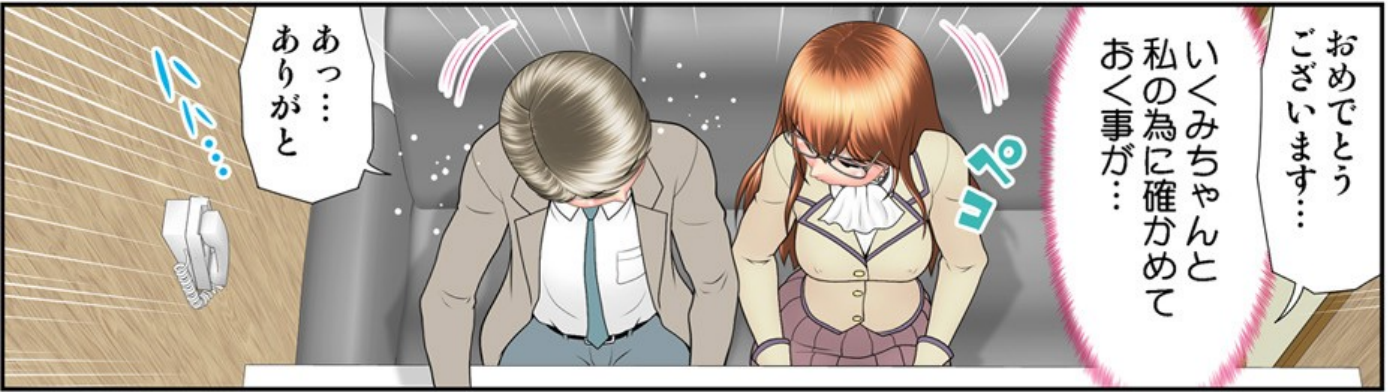
出来たてカップルに
あてられて…

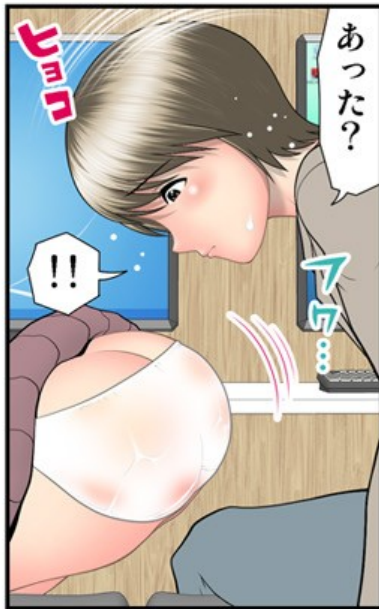
あまねとポウちゃんも
アツアツ期突入よ♡

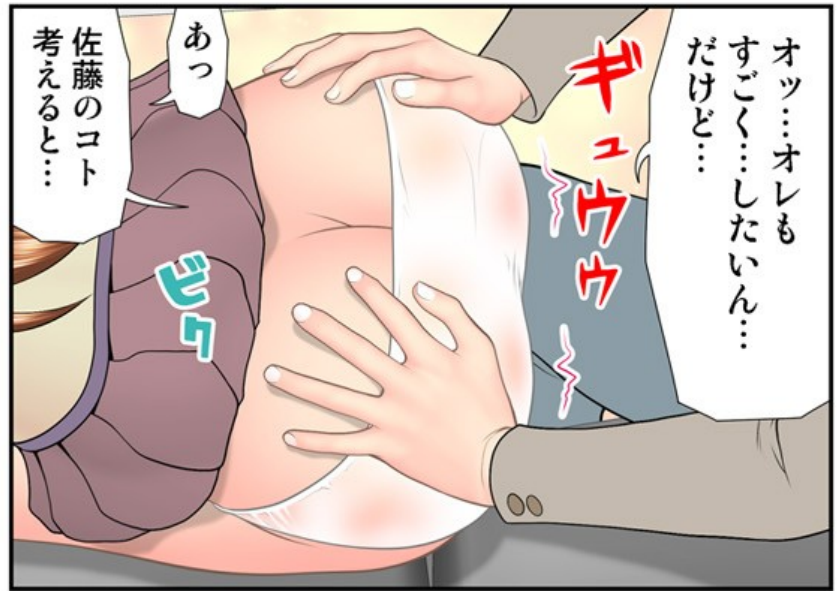
ポウちゃん
からだ♡











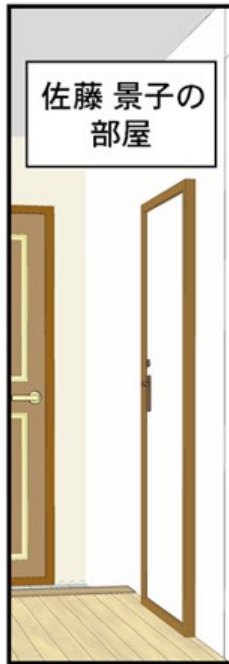
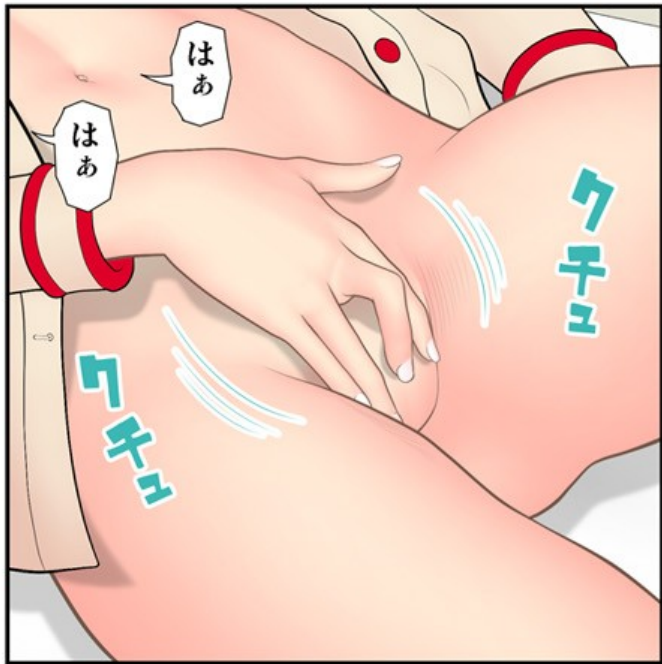


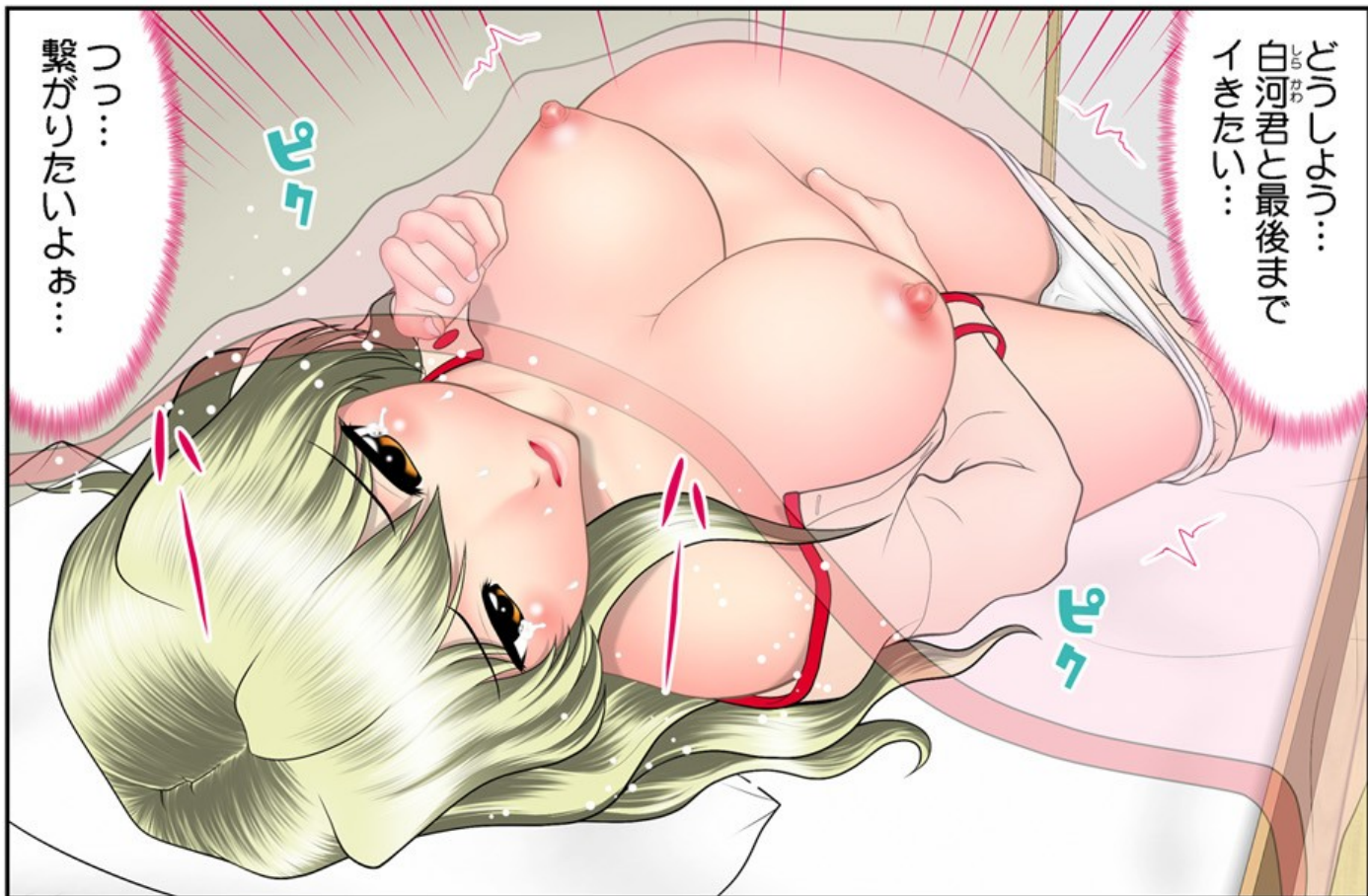












どうしよう…
白河君と最後まで
イきたい…

つっ…
繋がりたいよあ…



私が抑える立場
なんだけど…

卒業まで
キレイな
交際でね

占い師
母
白河京



白河君…
触るの上手
なんだもん…

カ
ア
ア
ア
ア



今日だって
上着の中に
手を入れてきて…

んっ

クキョ

モジ

モジ

私がイクまで
上も下も…

あっ

もぉ〜…



こん…にちは

ちーす

ガラガラ

占い部
部長
白河 ゆう



翌日



全部違う
設定で…

七回もオニー
してたなんて…

言えない…
深夜二時まで…

クチュ

ヒキ

ヒキ

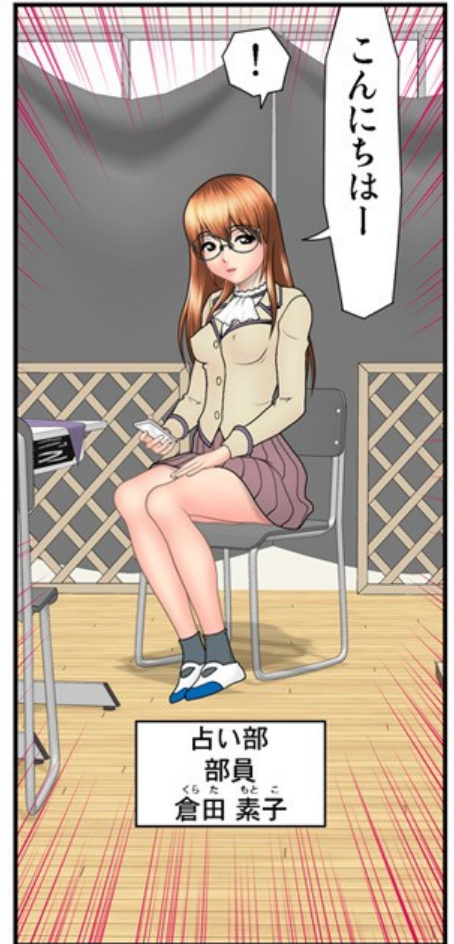
ヒキ



副部长…
顔色悪い
ですよ…

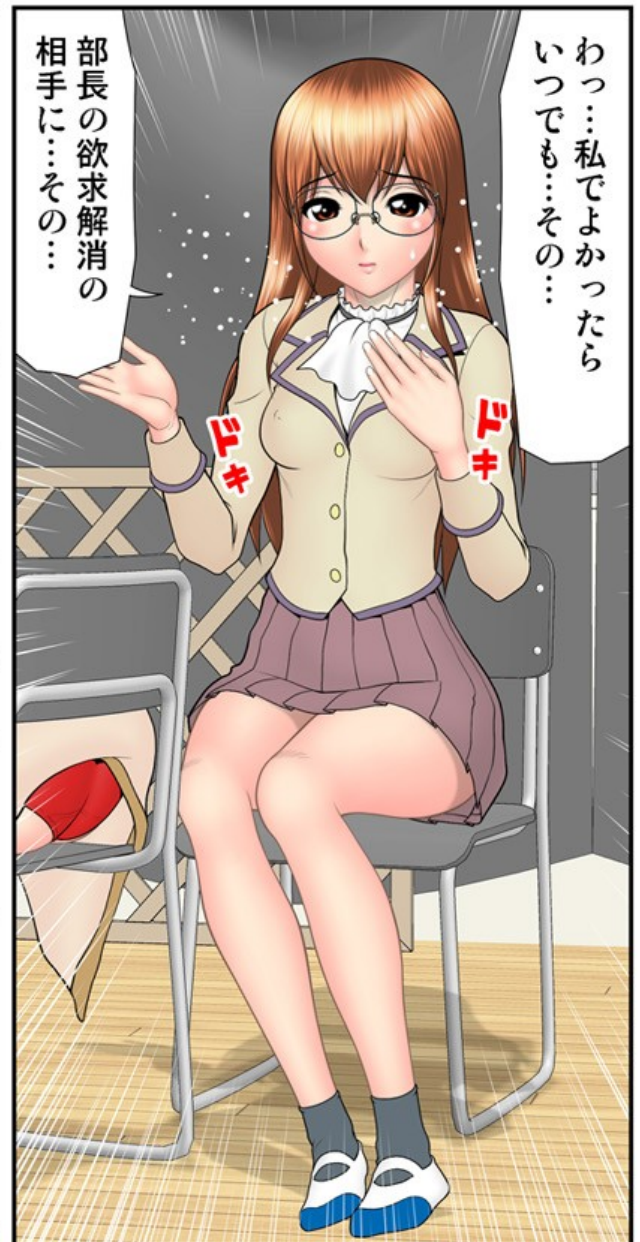
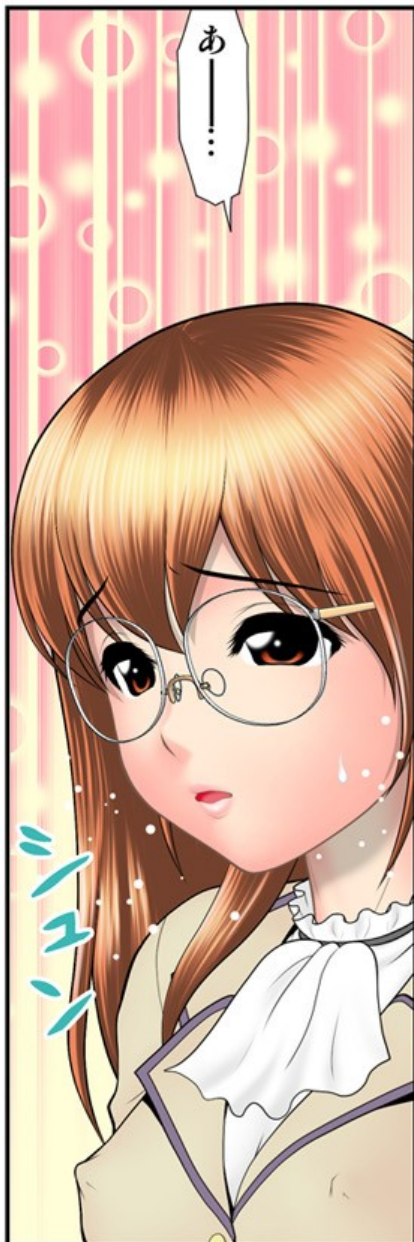
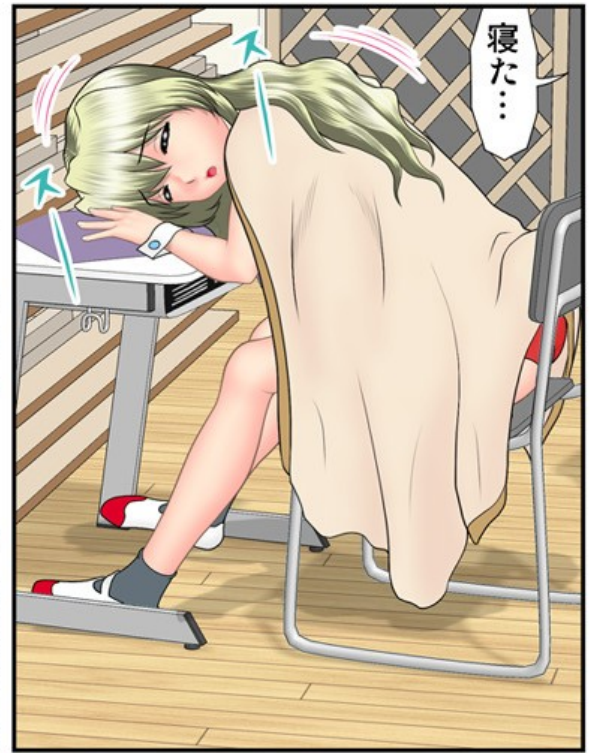
ちよつと
睡眠不足で…

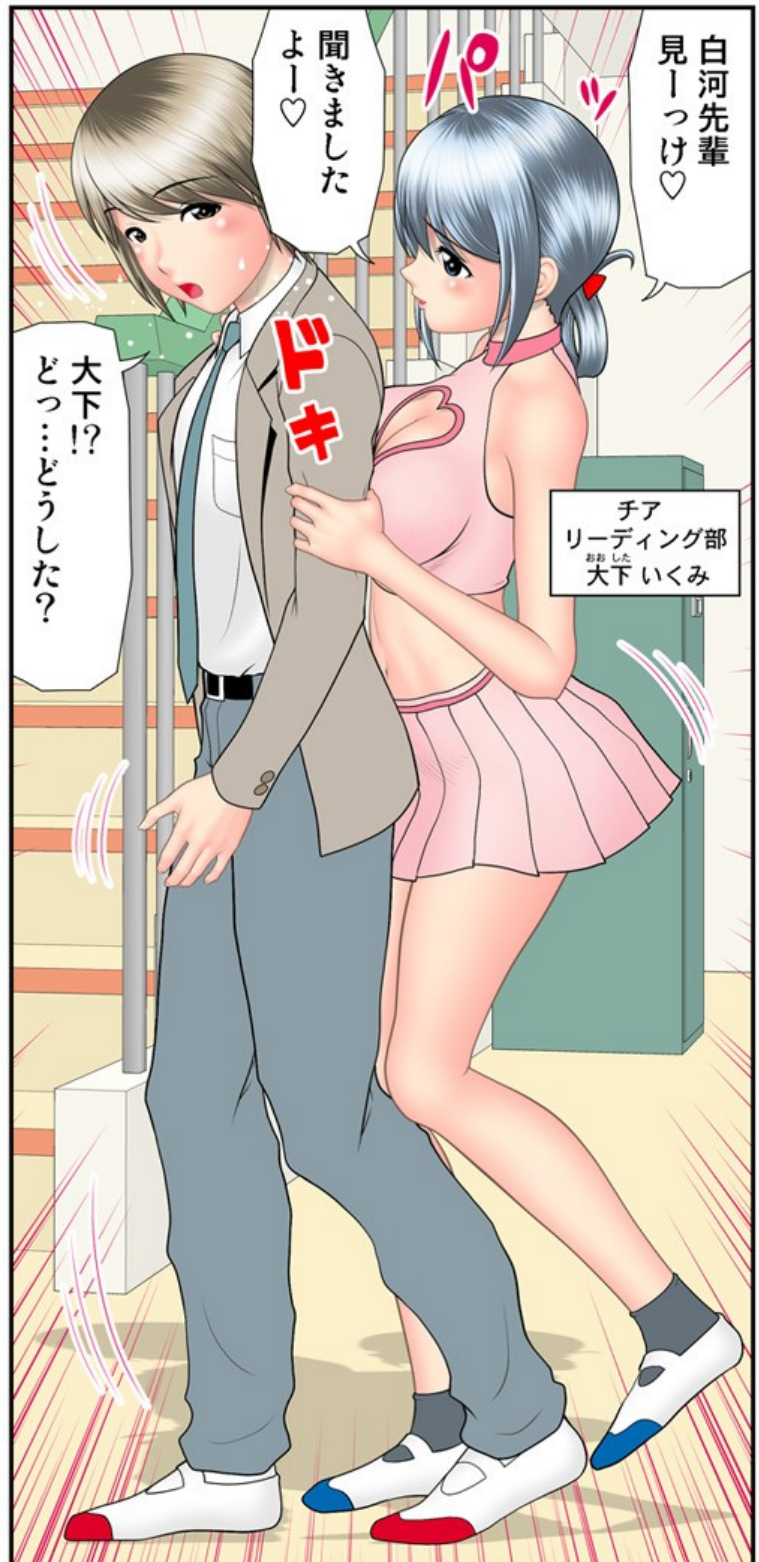
ヒキ

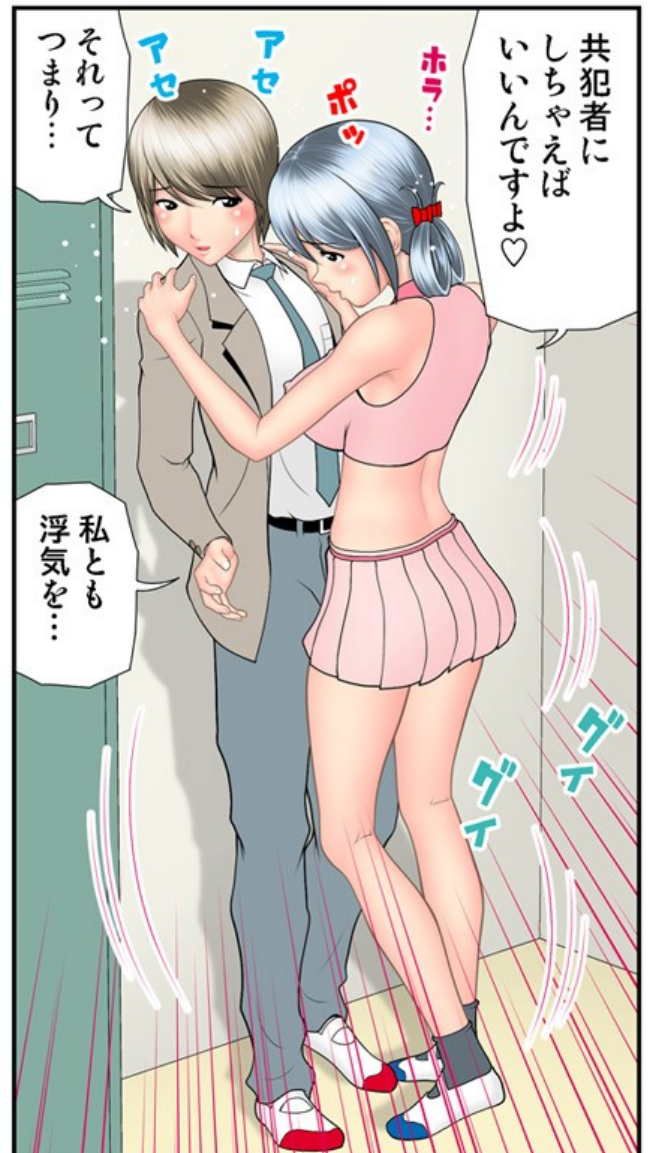


！
こんにちはー

占い部
部員
倉田 素子











あんっ♡
腰が崩れる…

そん…な…強く
吸われると…あつ

チュッ

クリュ



気持ちよく…
なって…

先輩も…

ミユ



ああつ…

ハア

先輩が…

私のおっぱい…

しゃ…しゃぶってる…

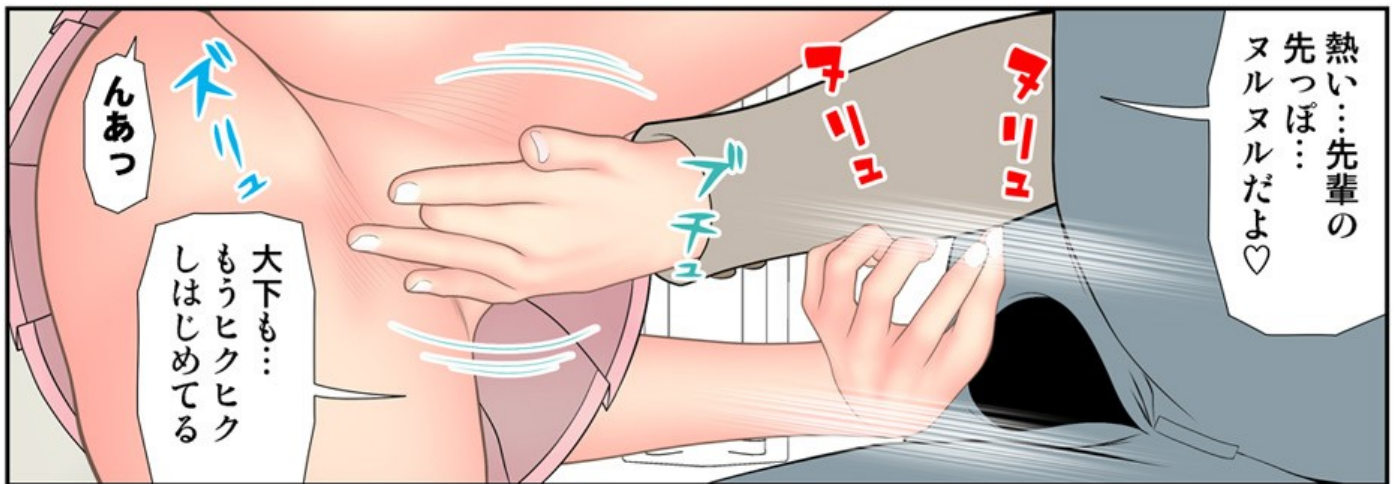
ああ♡

チュッ

チュッ

ビク

ビク



んあつ

ブヒュ

大下も…
もうヒクヒク
しはじめてる

ブヒュ

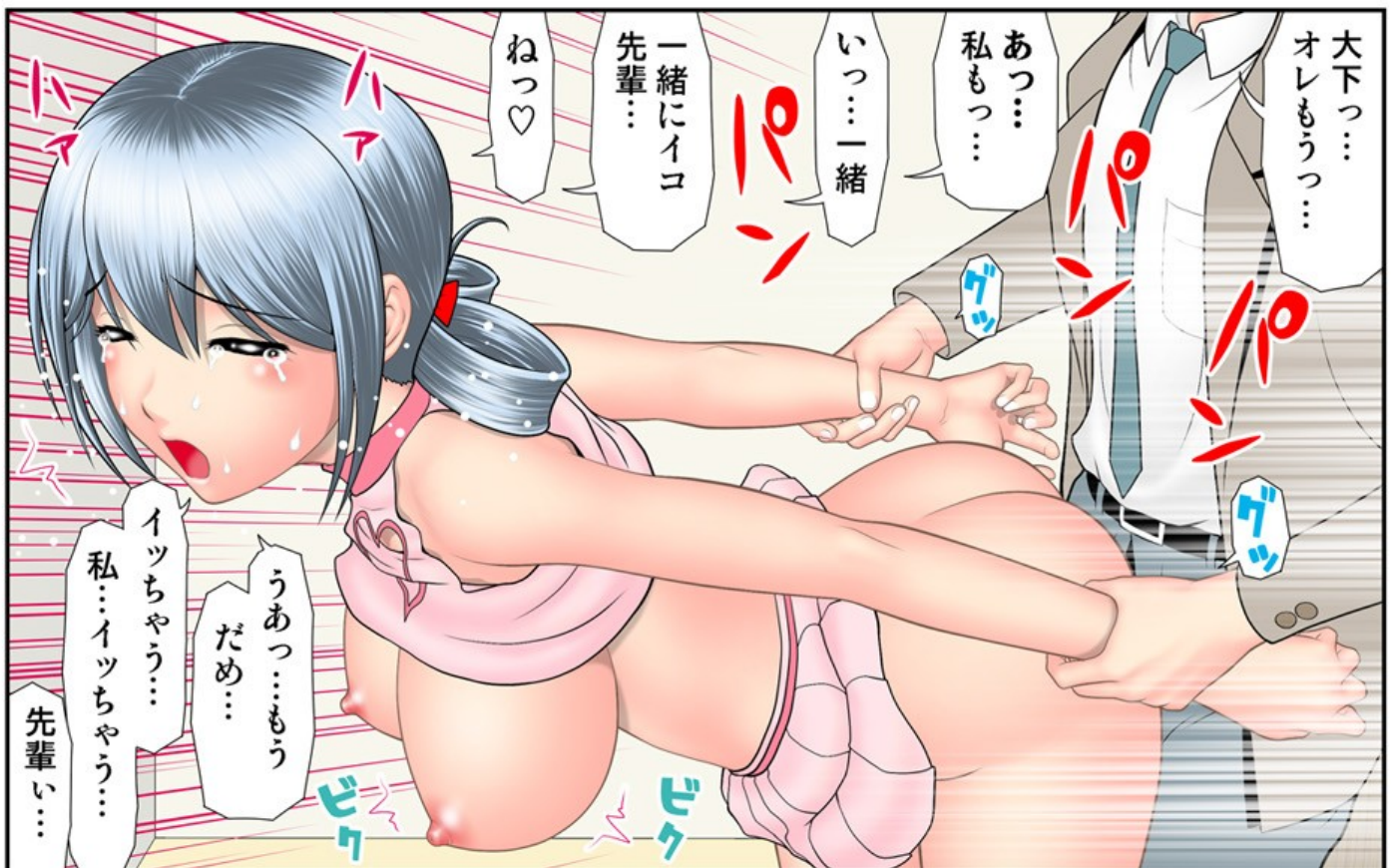
マリユ

マリユ

熱い…先輩の
先っぽ…
ヌルヌルだよ♡









えっ...あの...
居なくなっちゃった
かと思つて...

そんなワケ
ないだろ...

どっ...
どうした?
佐藤...

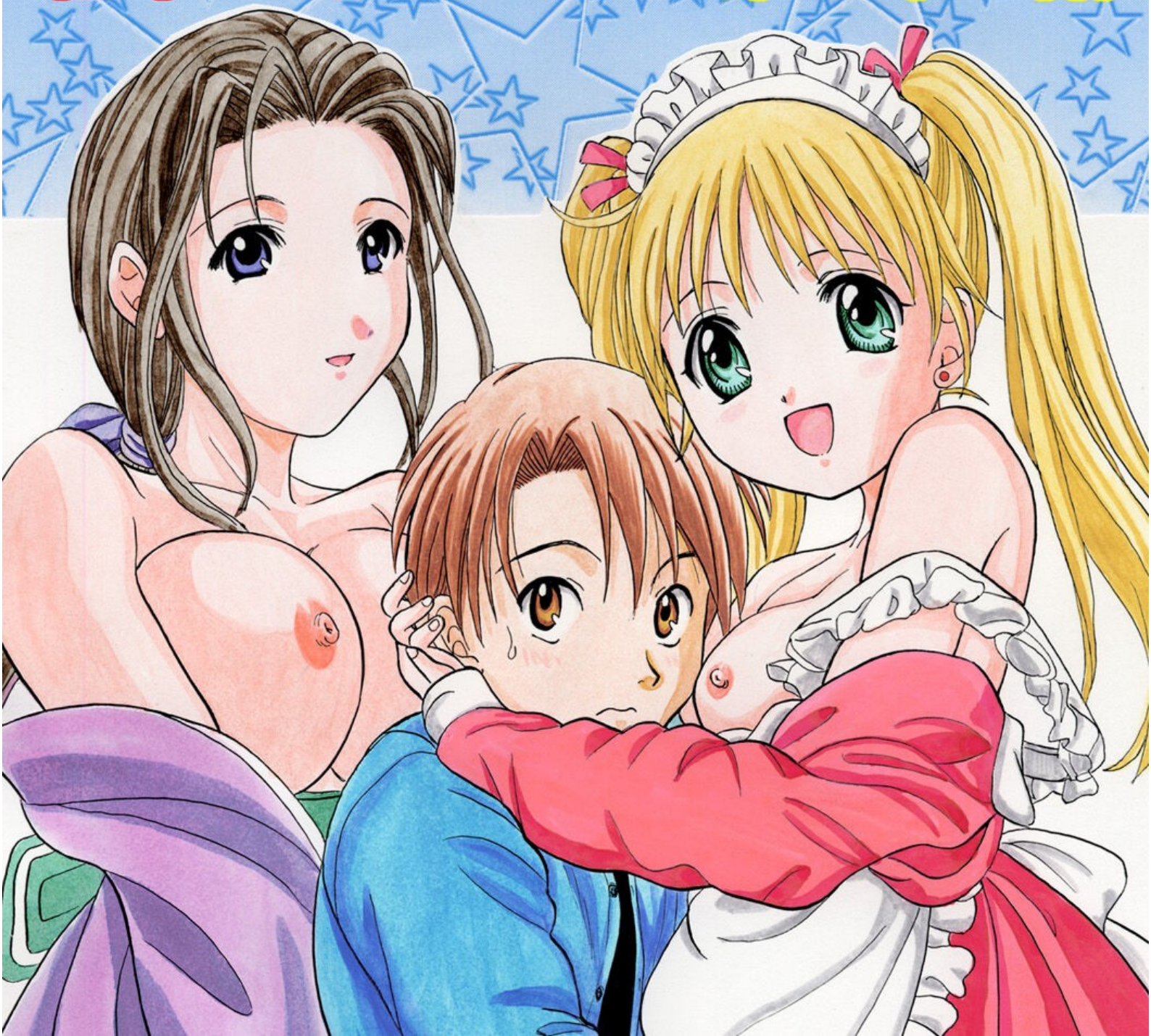
!

白河君

お嬢様の♡♡♡♡♡ な御奉仕

桂木たくみ

第二十三話

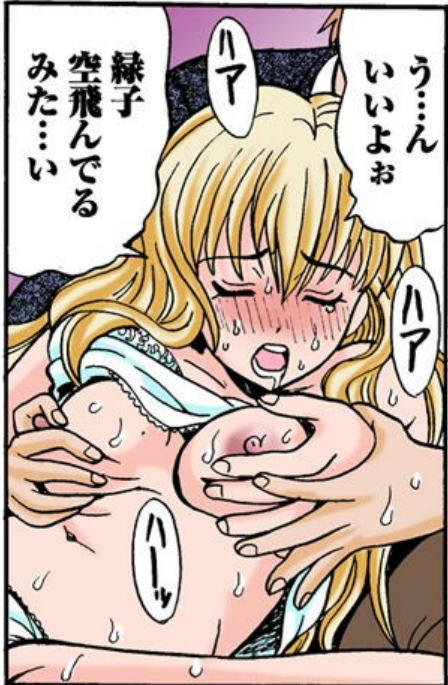




あっぞく

おっぱいって
感じる？

はっ



ハア

う...ん
いいよお

緑子
空飛んでる
みた...い

ハア

ハア

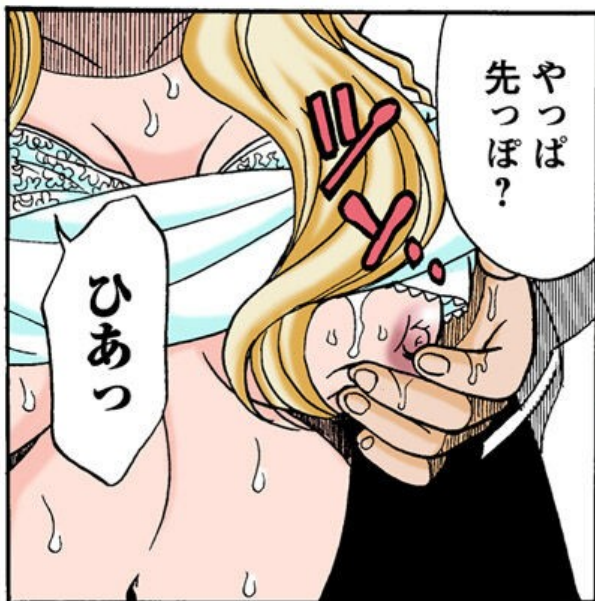


あっ

あっ

キウウウ

あんっ...



ハッ

やっぱ
先っぽ？

ひあっ



はっ

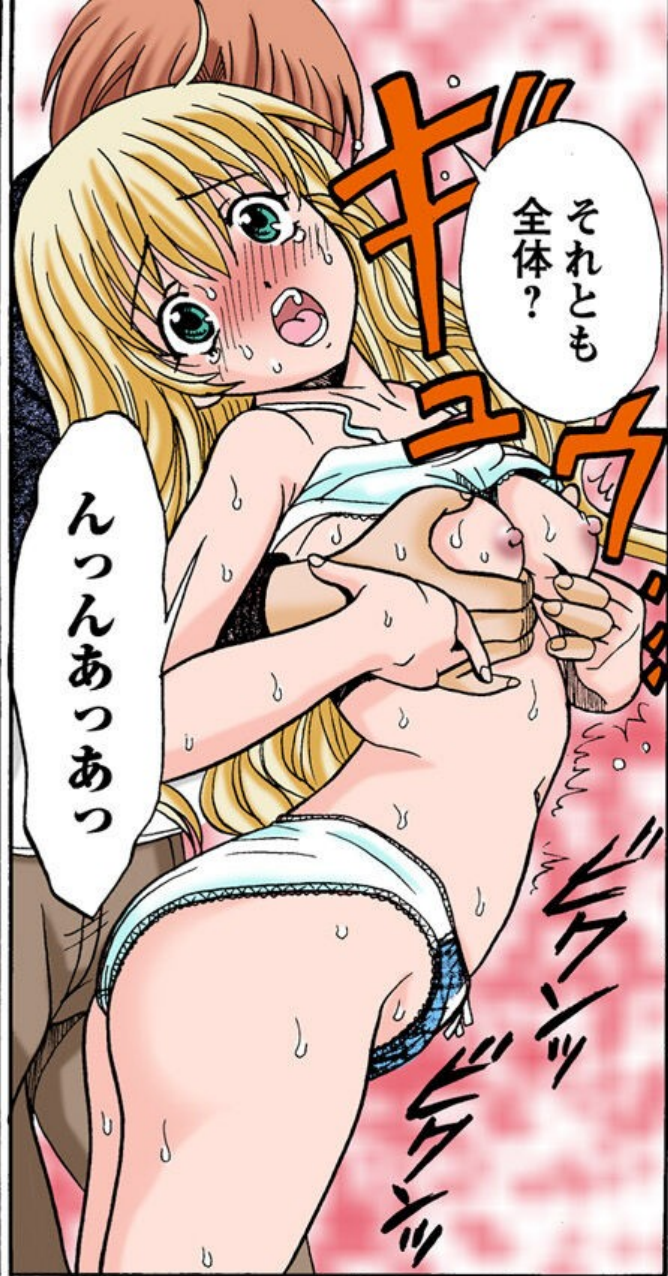
ど...
どのへんが
感じるの？



ああっ

はっ...あっ

ぐわ
ぐわ
すっ
あっ



それとも
全体？

んっんあっあっ

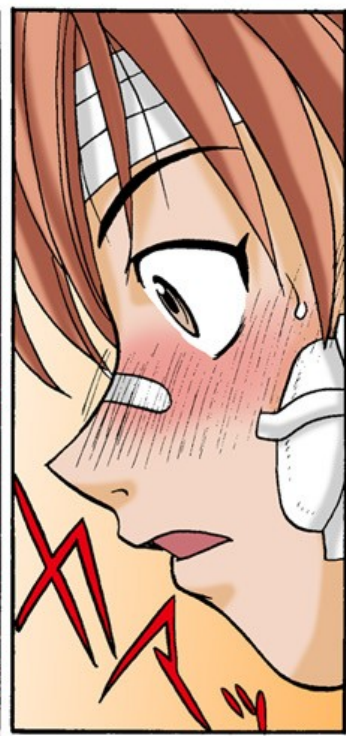
ギョ
グワ
グワ
グワ



しよ...っ
しよ...たああ

びっびめん!!
強くつかみ
すぎてる!!

ううん...
ううん...





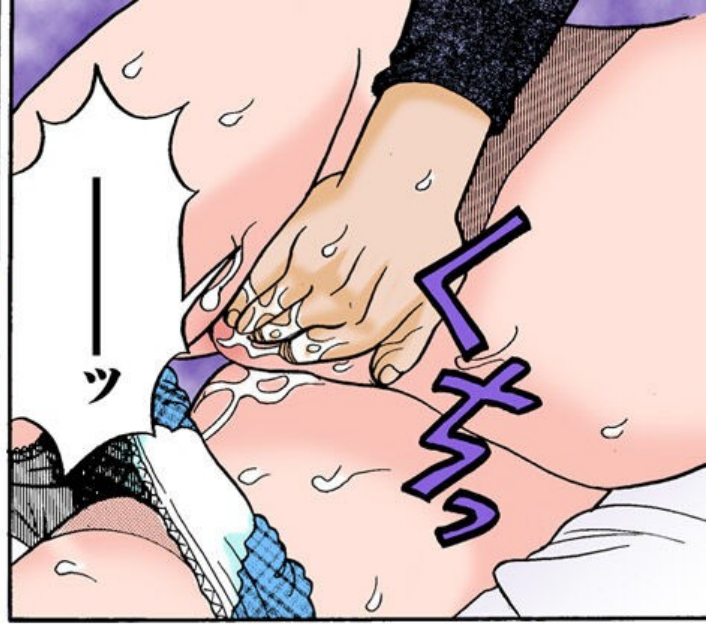
あ…っ
あ—っ

ひっ…あッ

ぬちゅ
ぬちゅ

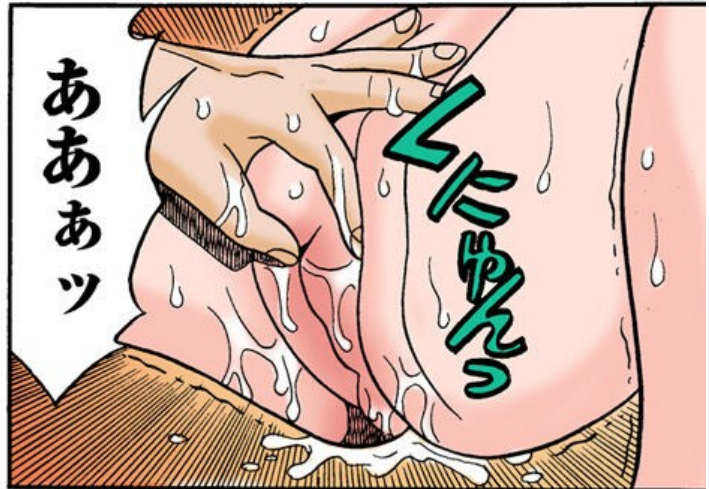
ぐっ

みち



—ッ

くずっ



あああッ

くっ



こわれちゃう
よお—ッ!!



ばかあッ

し…
汁が
あふれて
きた

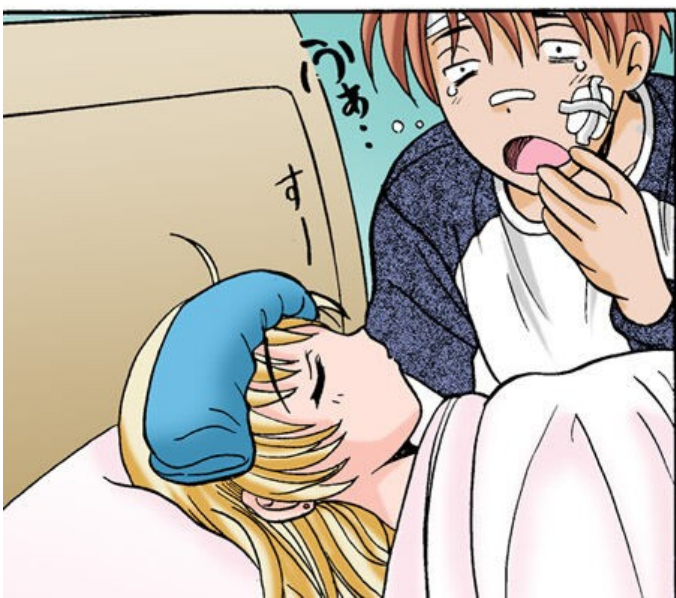
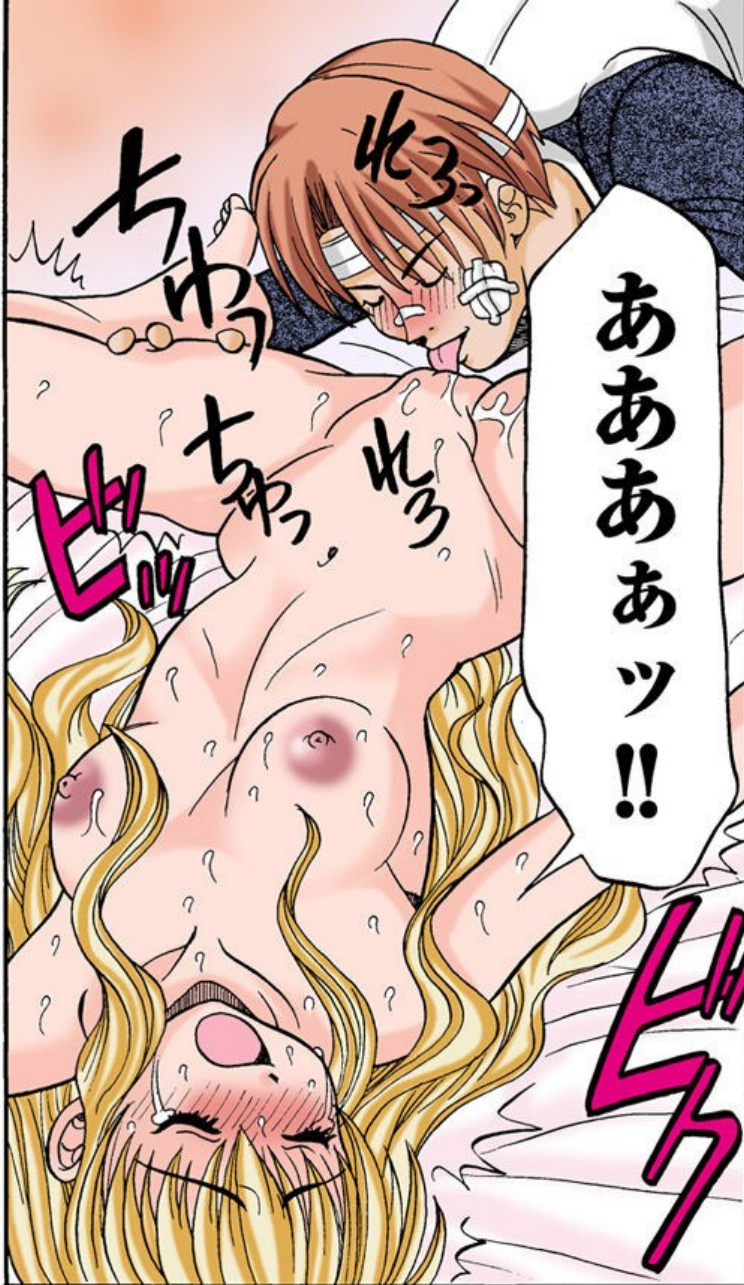


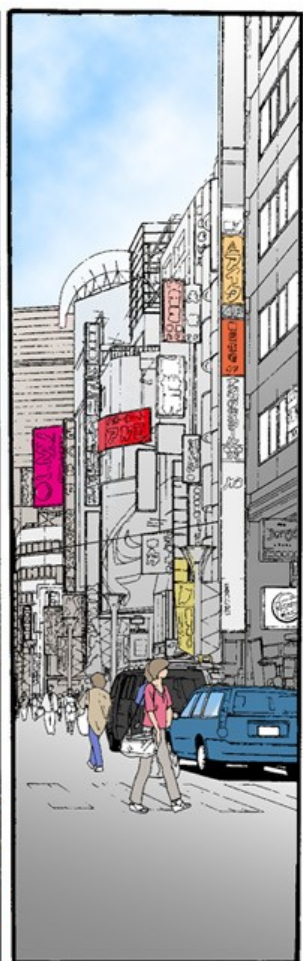
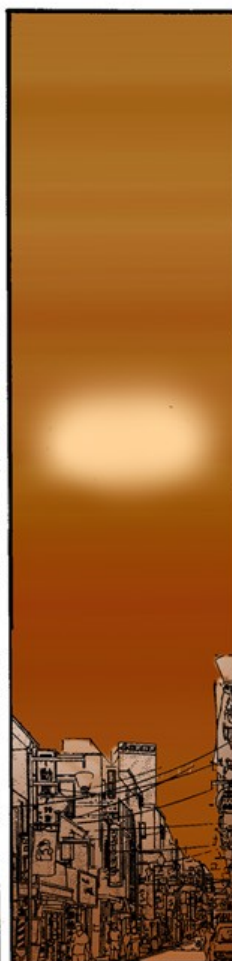
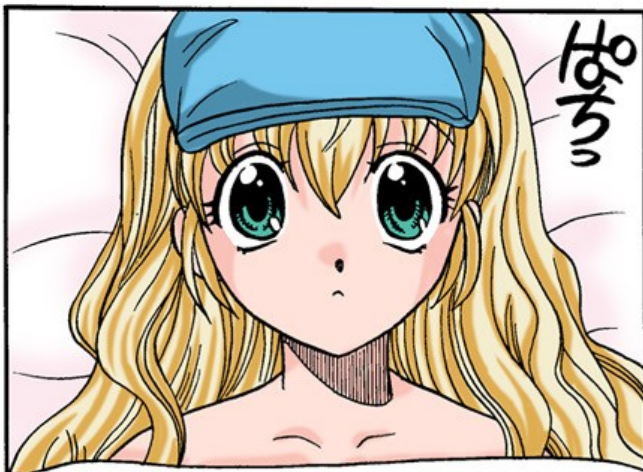
だめえッ

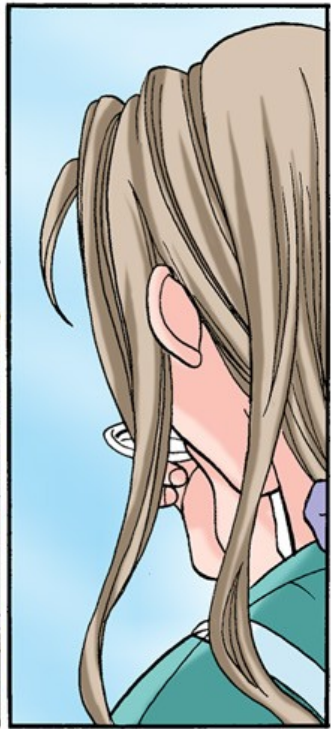
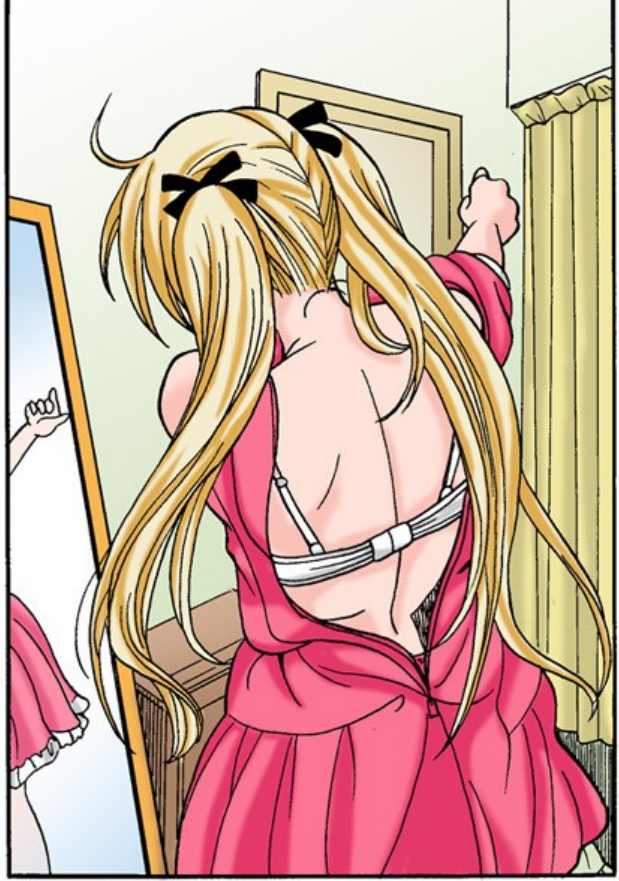
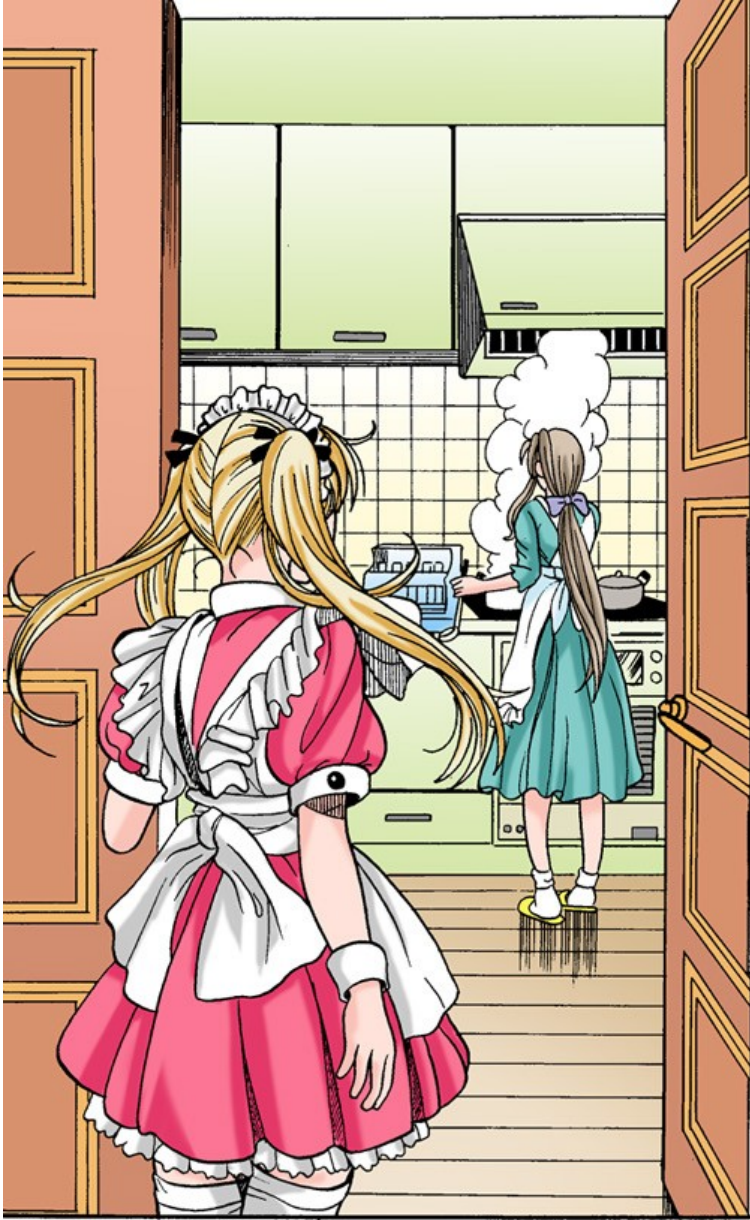
全部
飲んじゃお

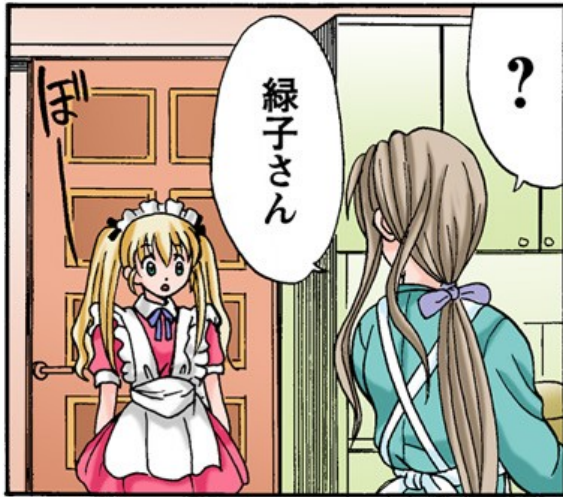
じゅるるっ

吸わない
でえ—ッ









緑子さん

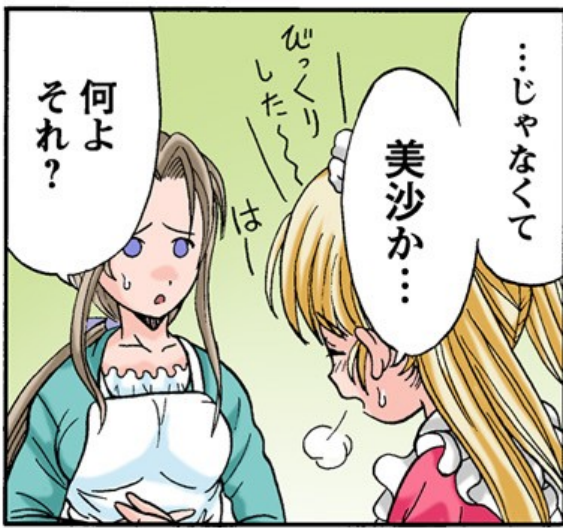
?



よかった

ちようど
ごはん出来た
所なの

マリア!!

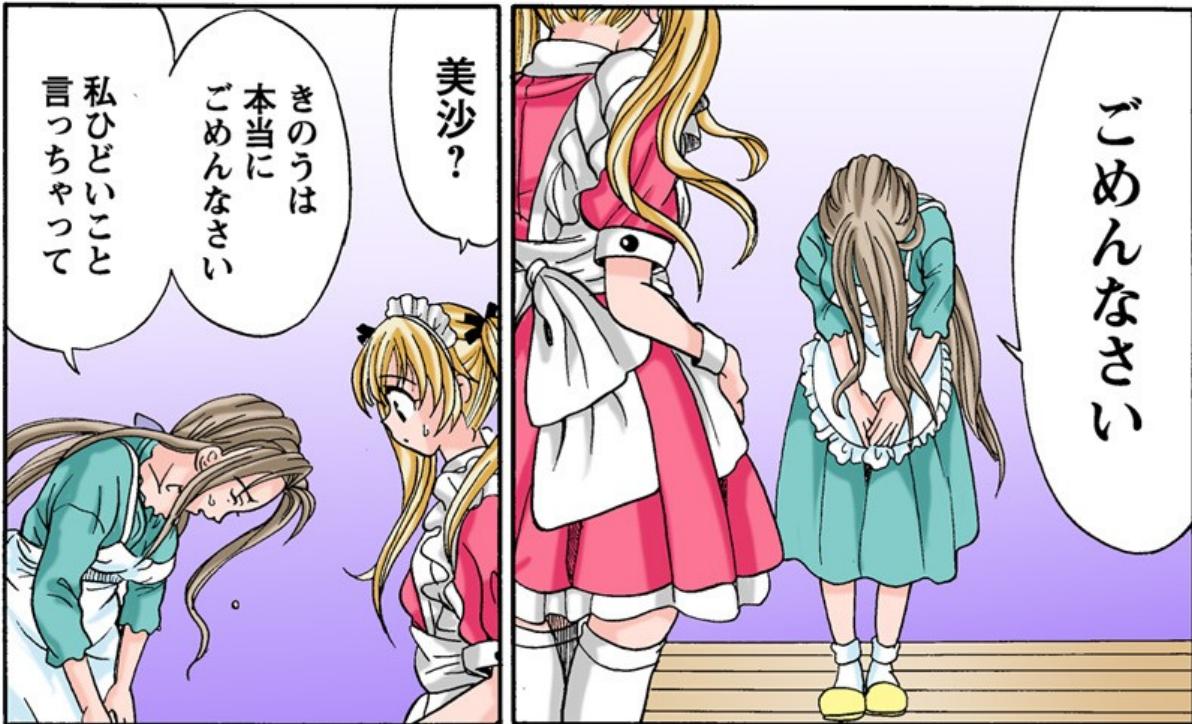


…じゃなくて

美沙か…

何よ
それ?

びっくり
した



ごめんなさい

美沙?

きのうは
本当に
ごめんなさい

私ひどいこと
言っちゃって

熱はもう大丈夫？

送るって言ったのに傘も渡さないでそっちもごめんなさい

そっ…

そんなこと気にするなっ

しょーたの言った通りだ!!

縁子若いから熱もうぜんぜんないぞっ



美沙が あやまってくれた!!

美沙は やっぱいい人だ!!

…若いからって

それだけで

正太くんをモノにできると思わないでね

美…

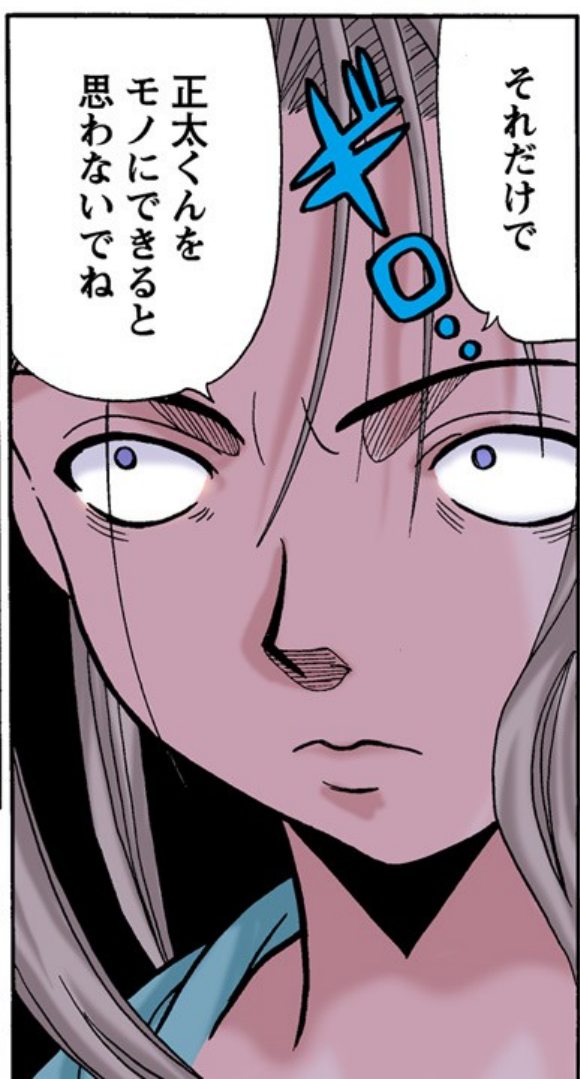
沙…

べ…別にそういうつもりで言ったんじゃないぞ!

縁子は…

冗談よ

私だってまだ若いもの





とっ
とりあえず
血の雨は回避
したのかな…

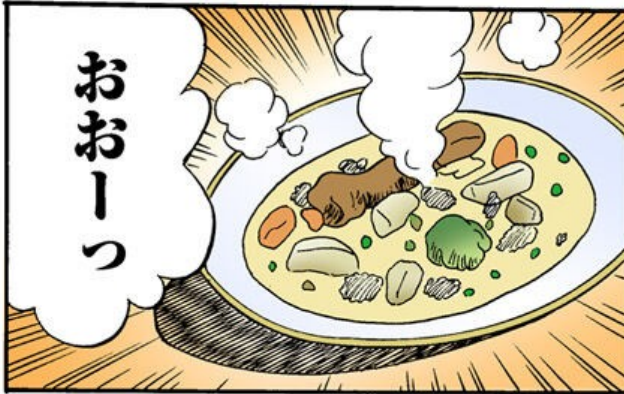
かっしっ!
私もよ!
緑子
負けない!!

ほっ

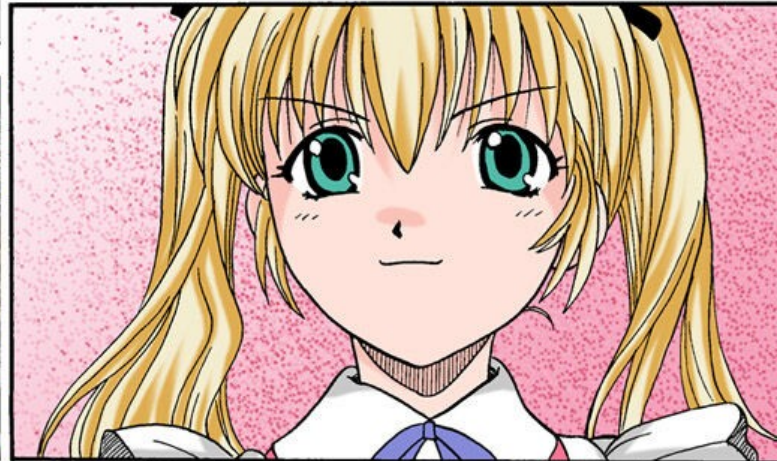


どっちが
勝っても
恨みっこなしよ!

正太くんの
ことは



おおーっ



俺じゃ
ないけど
これ

いや

しよーた
緑子の好物
知ってたっけ?

しよーたが
教えたのか?



緑子さん
好物なのよね?

クリーム
シチュー
だ♡♡

うん!!



伊達さん
だ!

ブイ



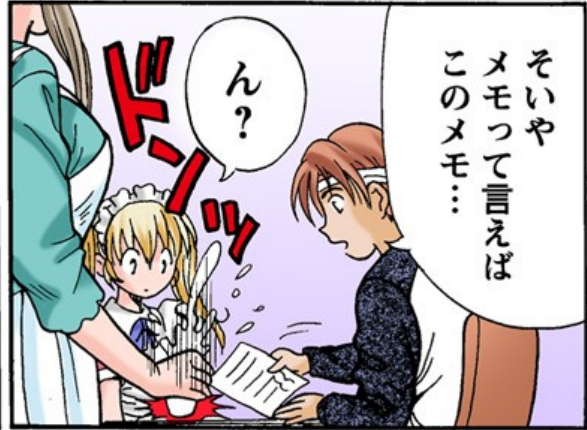
ん?
お台所に
落ちてたの

緑子の
女子物は
クリーム
シチュー



冷めないうちに
食べて欲しいな

せっかく
仲おりのために
作った料理



そいや
メモって言えば
このメモ…

ん？

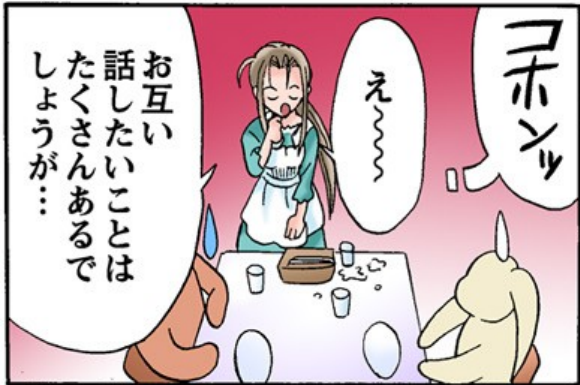
ド
ド
ド



マリアの
持論



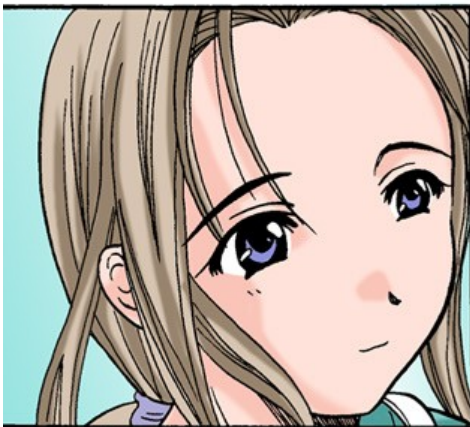
美沙！



コホンッ

え〜

お互い
話したいことは
たくさんあるで
しょうが…



だって今

緑子
ぜったい
笑顔
だもん!!



好きな人の
笑顔が
見たければ

心を込めて
その人の好物を
作ってあげること！

うん…



いっただき
ま〜す♪



わかるよ
マリア…

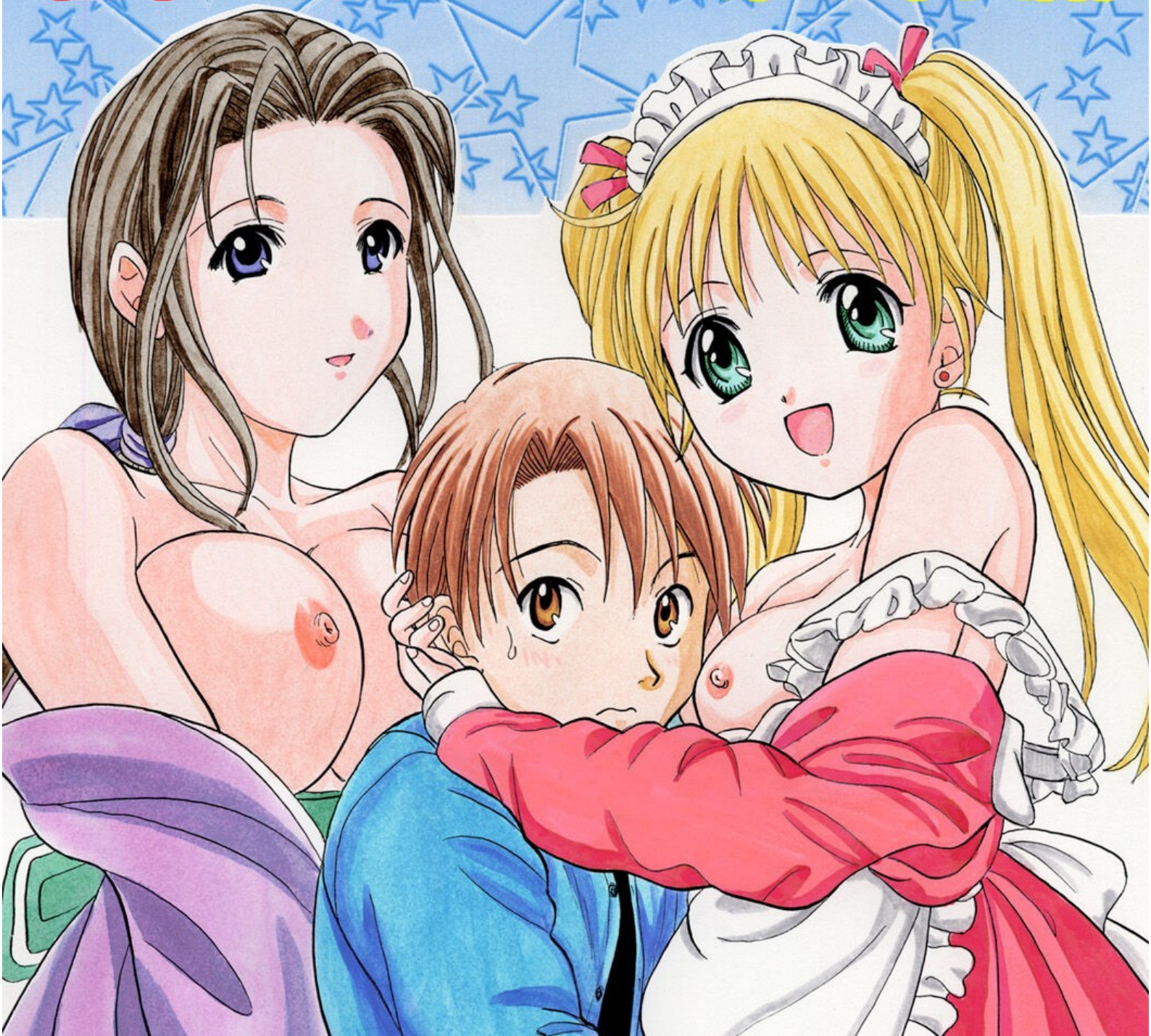
マリアの
言ったこと
本当だって…

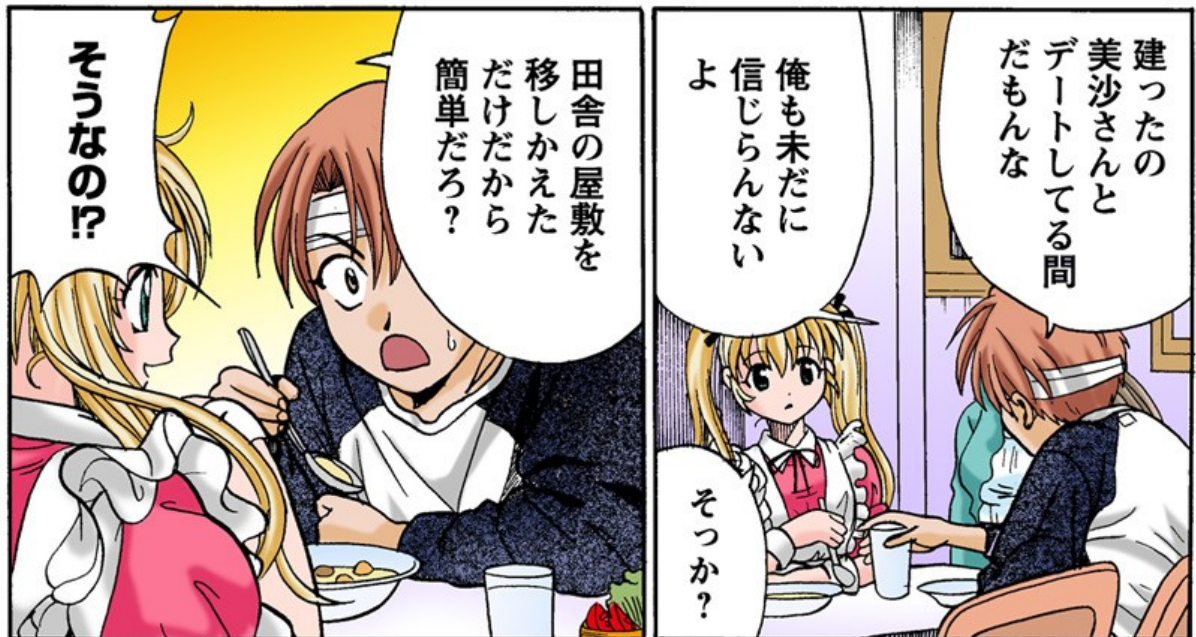
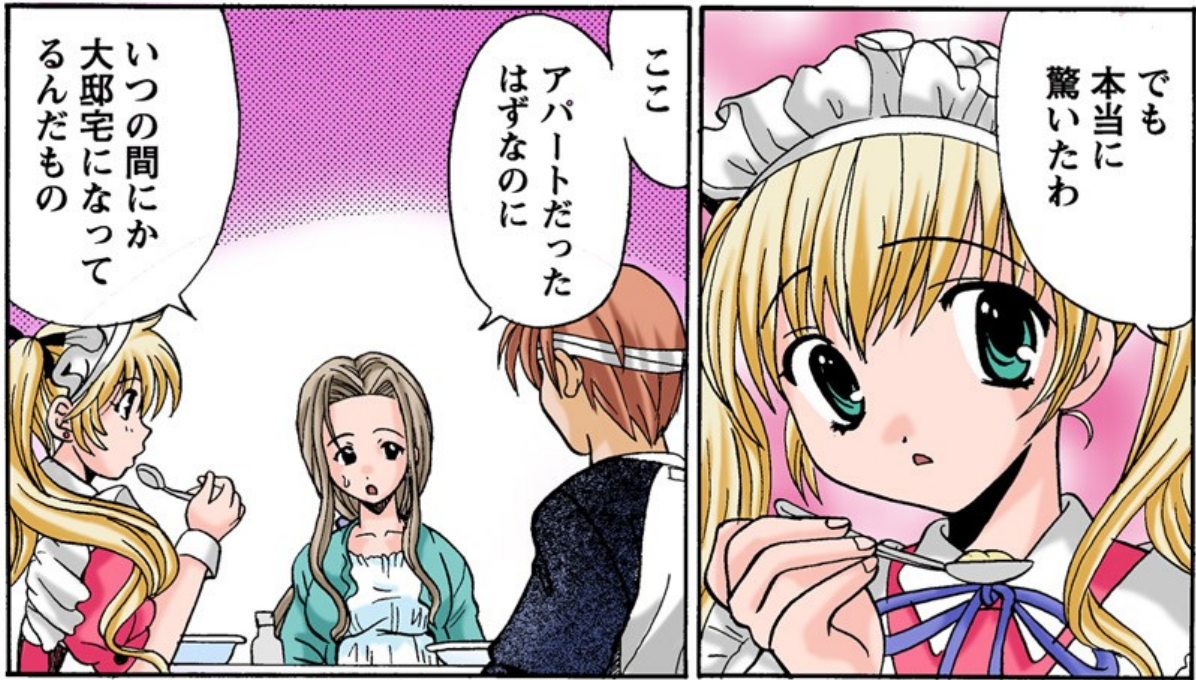
お嬢様の♡ な御奉仕

こほうし

桂木たくみ

第二十四話







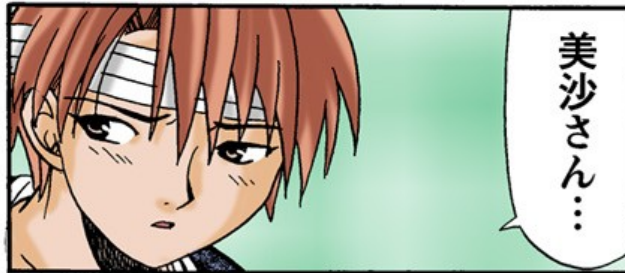
正太くん
記憶なくても
このお屋敷が
証拠だもの

緑子さんが
正太くんの幼なじみ
というのが
本当だってことよ

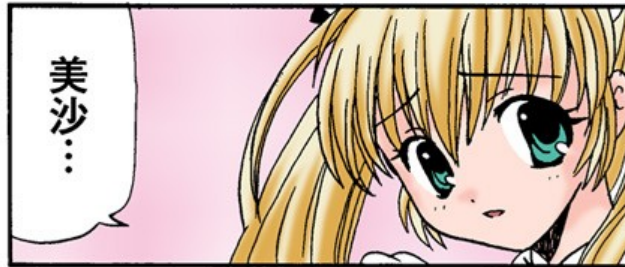
え？



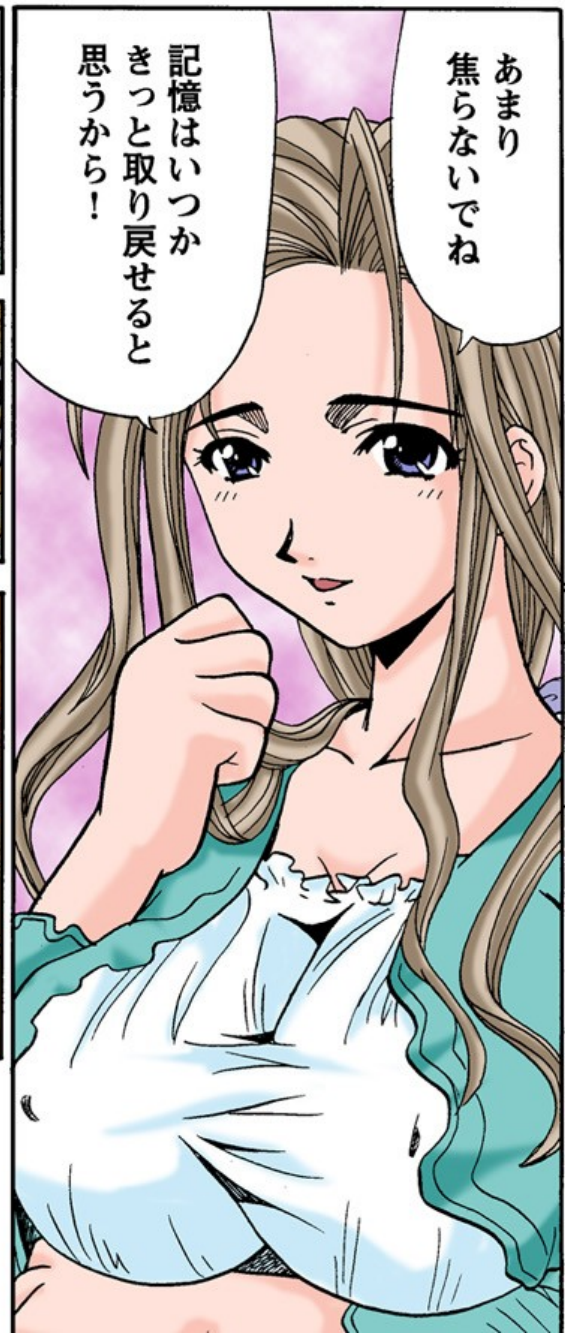
これで証明
されたわね



美沙さん…

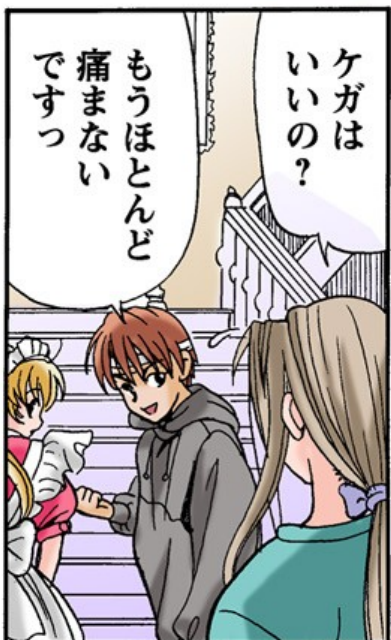
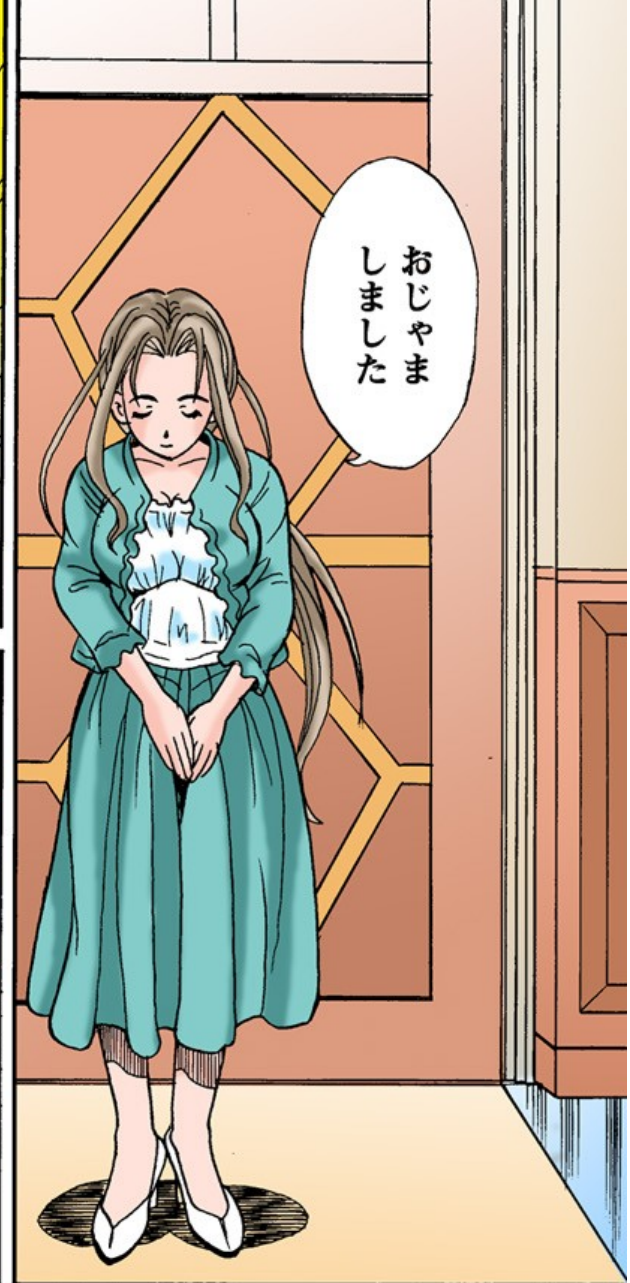
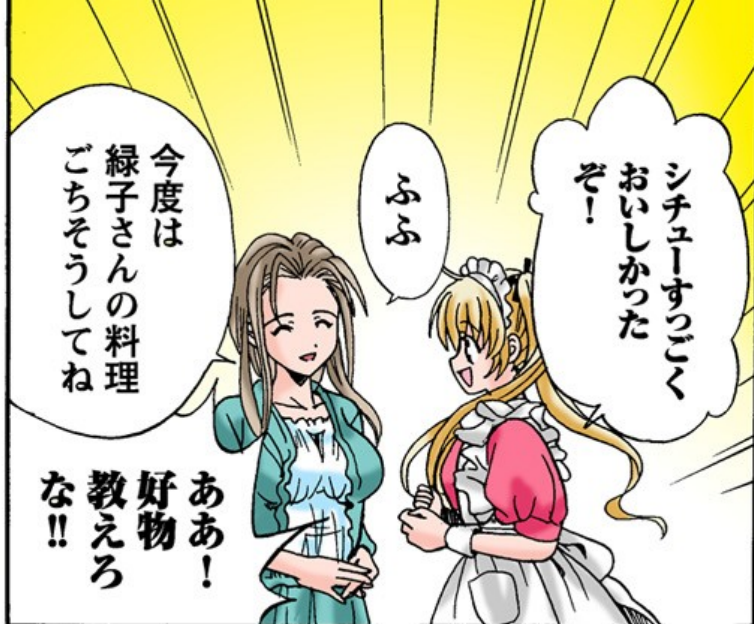


美沙…



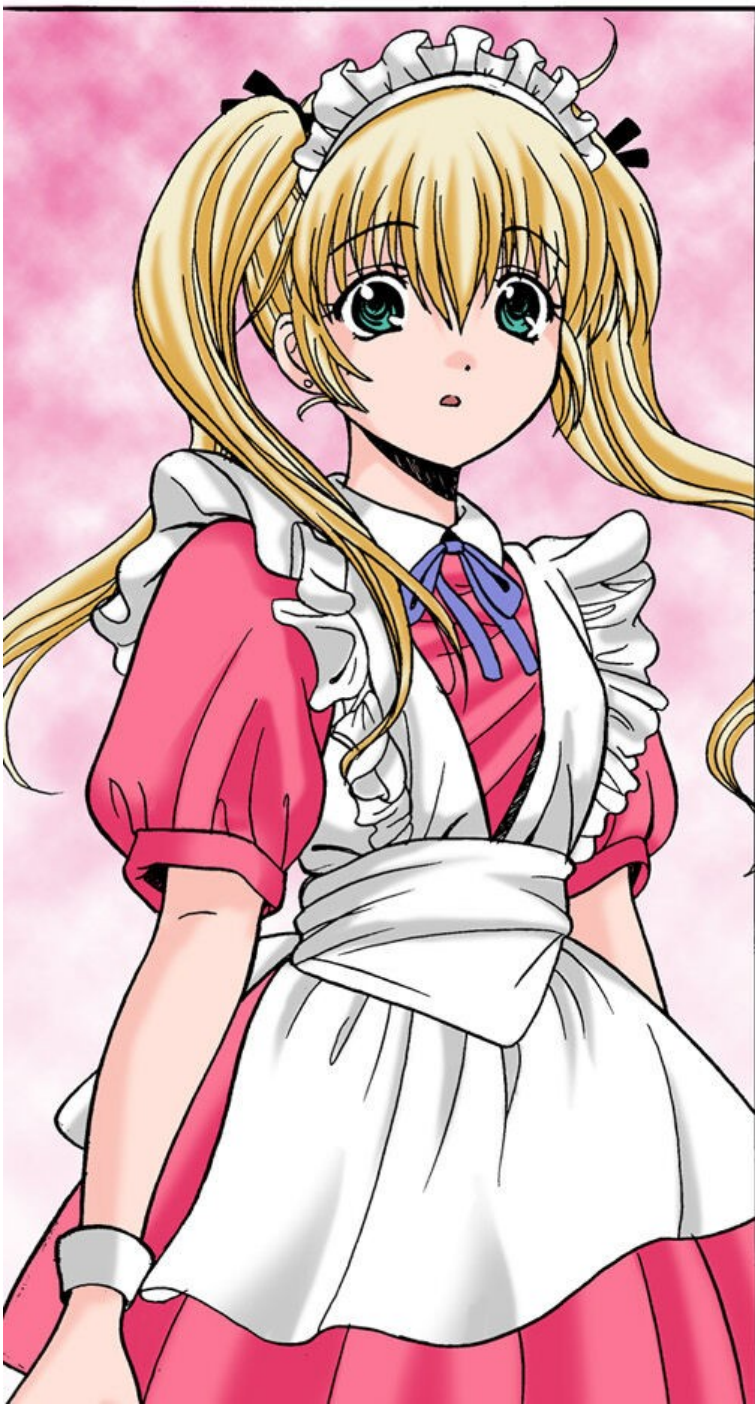
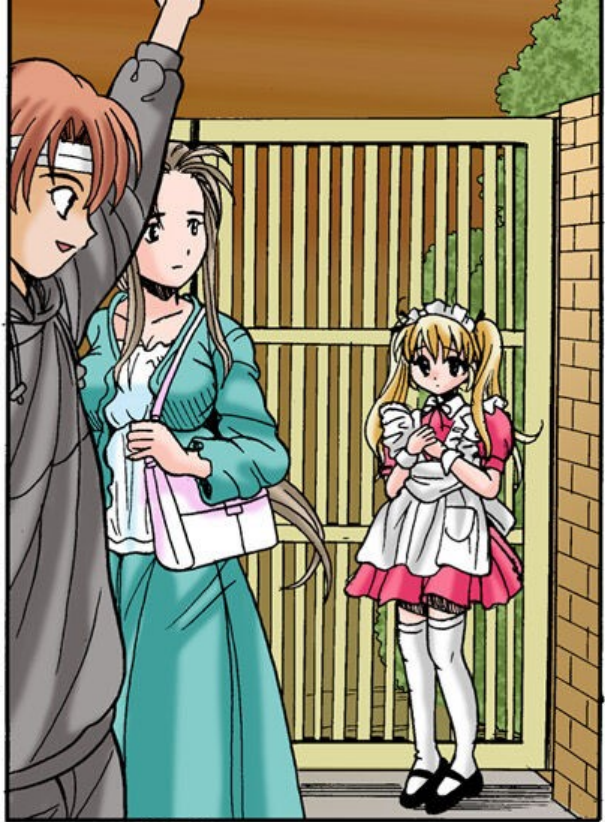
あまり
焦らないでね

記憶はいつか
きつと取り戻せると
思うから！

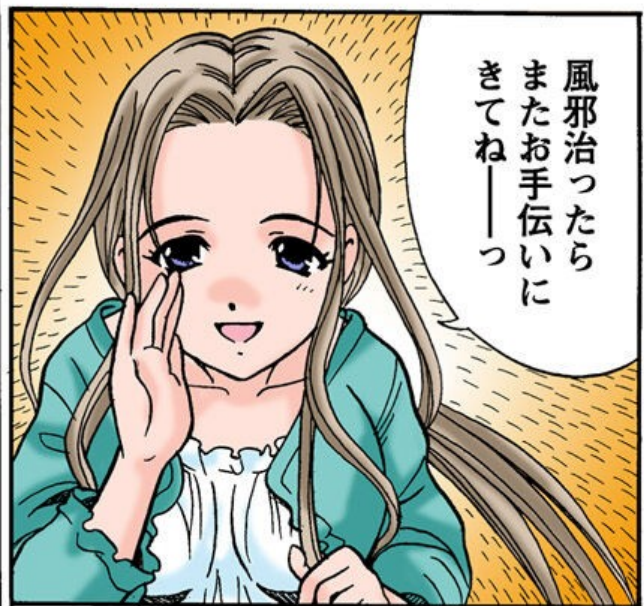




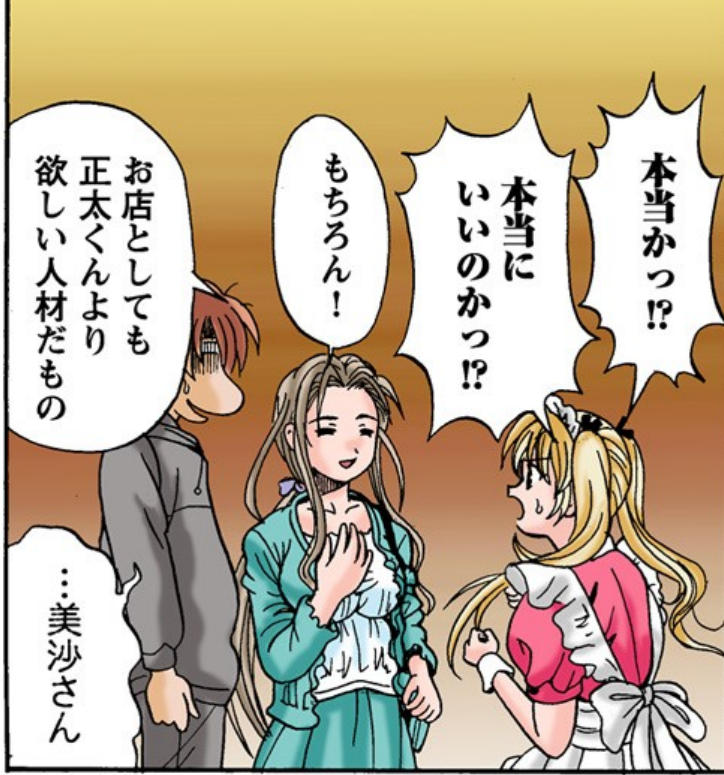
緑子さーん



お父さん
緑子さんのこと
気に入ったん
だつて——



風邪治ったら
またお手伝いに
きてね——っ



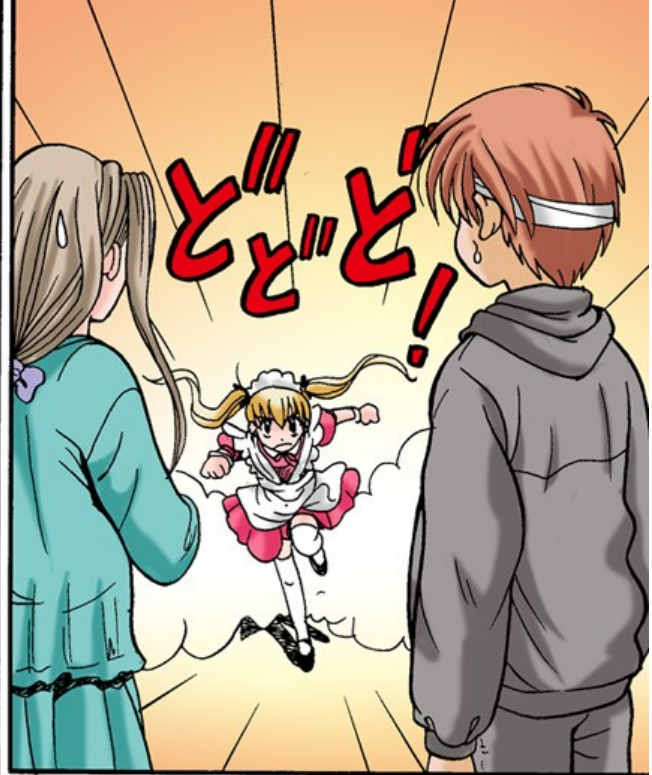
お店としても
正太くんより
欲しい人材だもの

もちろん！

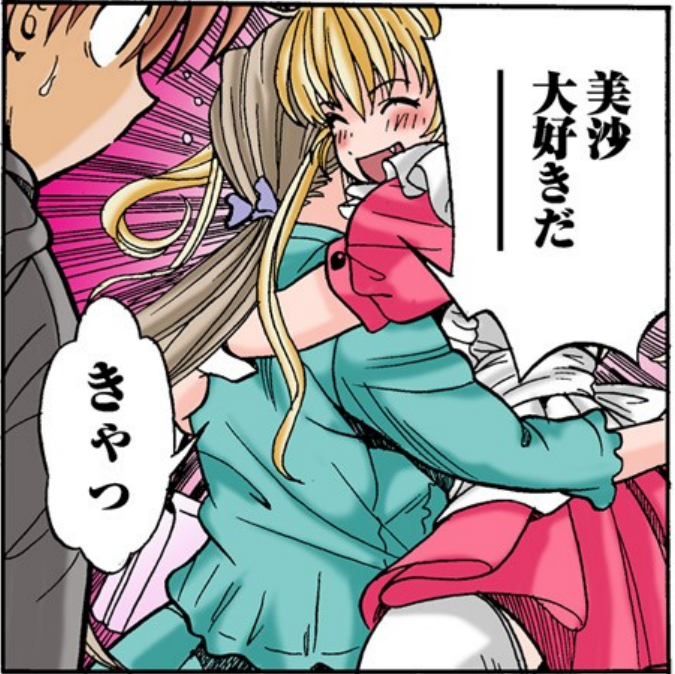
本当に
いいのかわ！

本当かわ！

…美沙さん

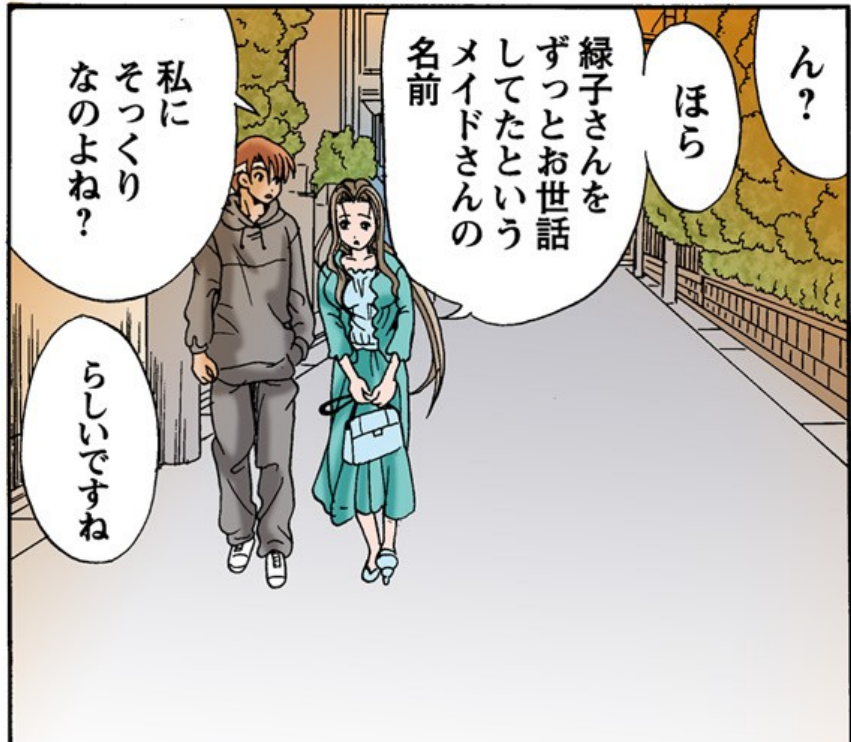


ととと!



美沙
大好きだ

きやつ



私に
そっくり
なのよね？

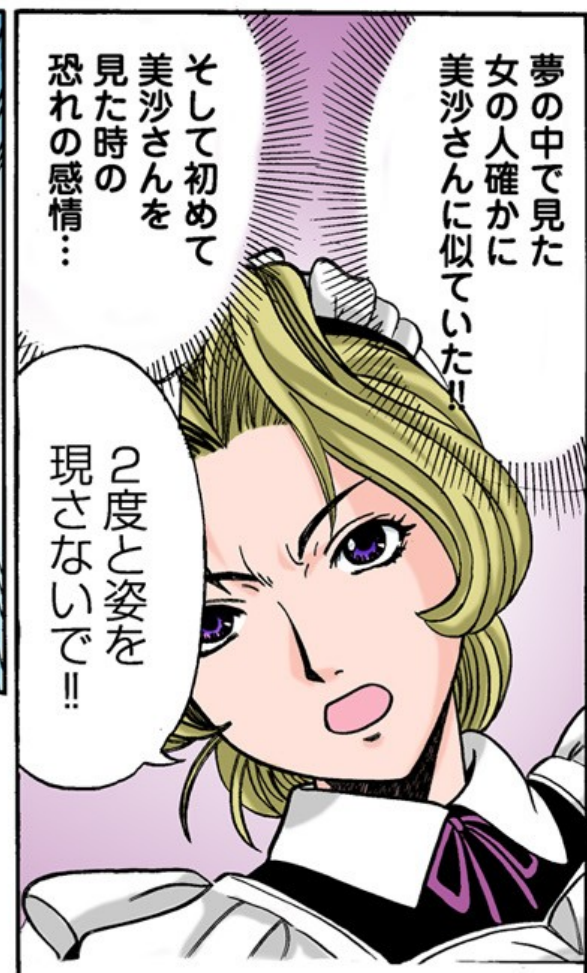
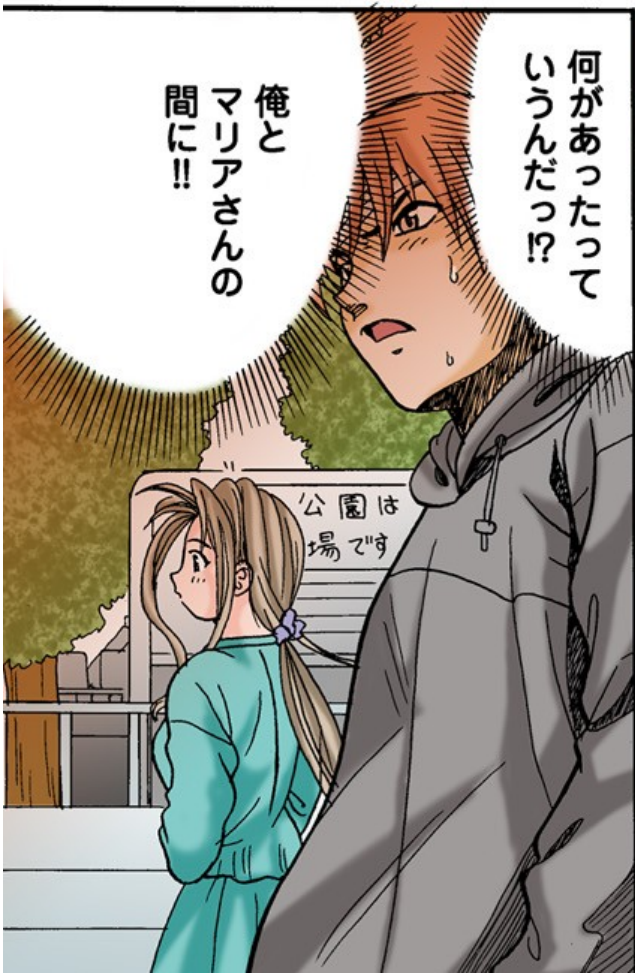
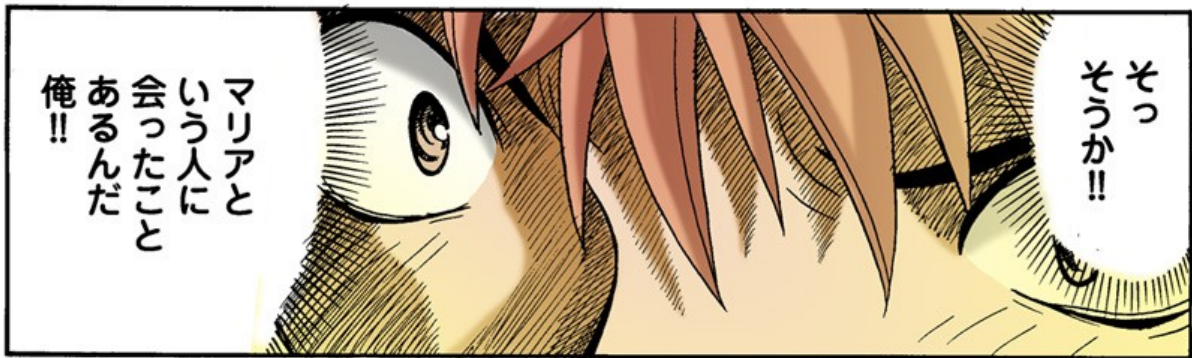
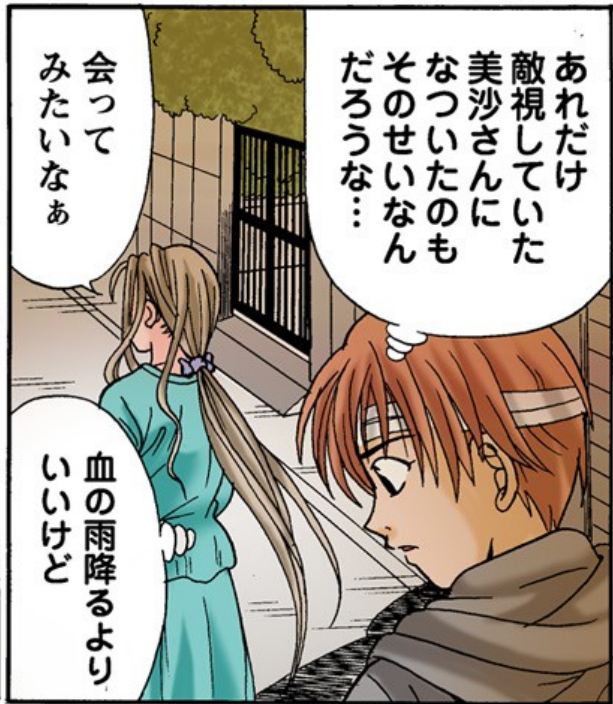
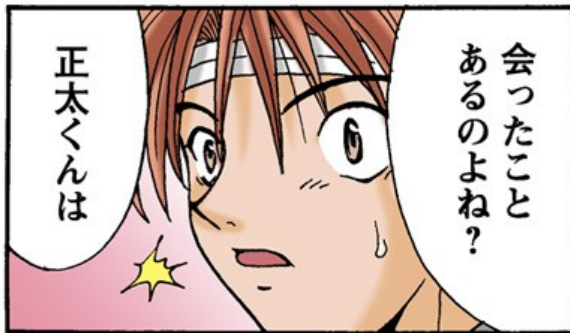
らしいですね

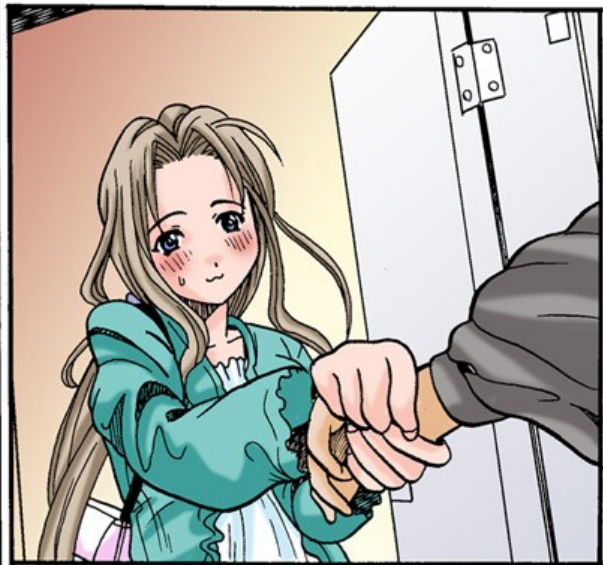
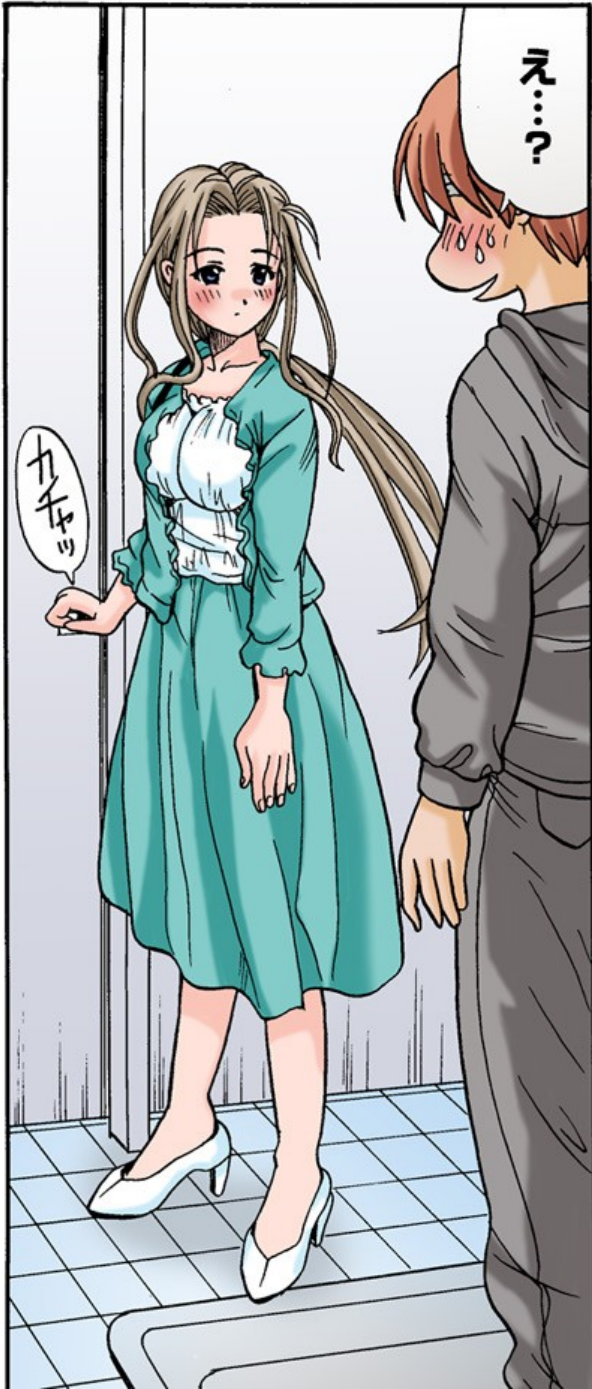
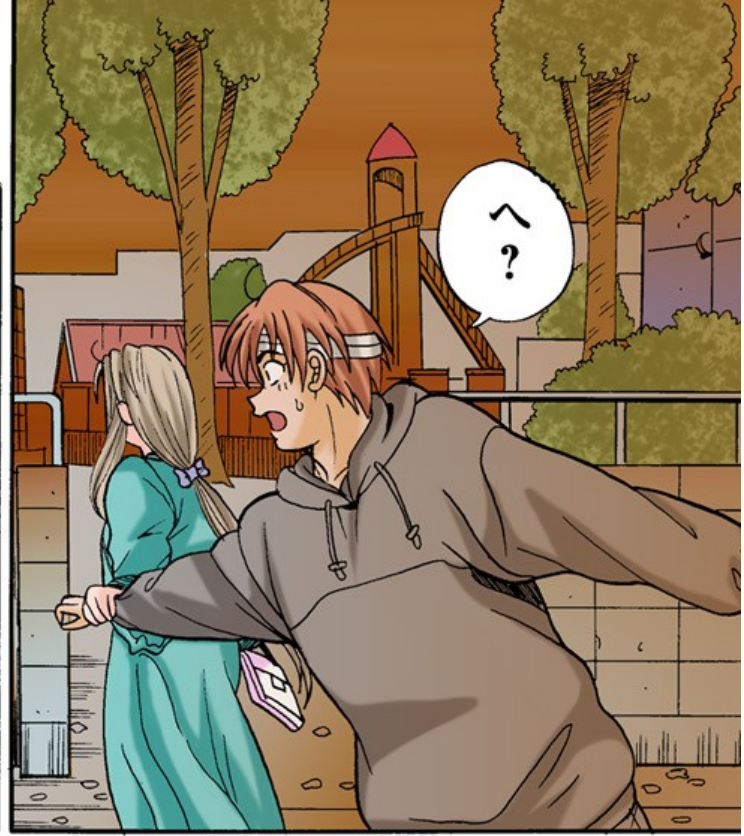
名前
緑子さんを
ずっとお世話
してたという
メイドさんの

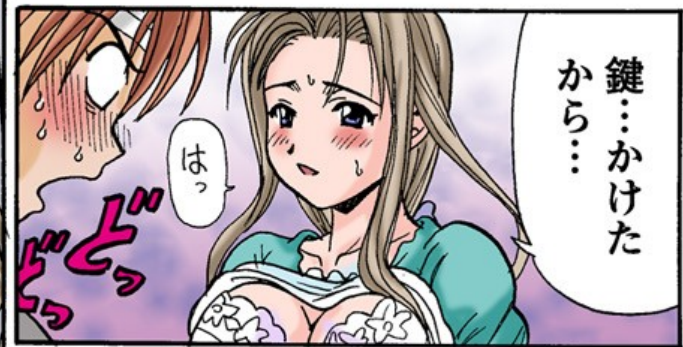
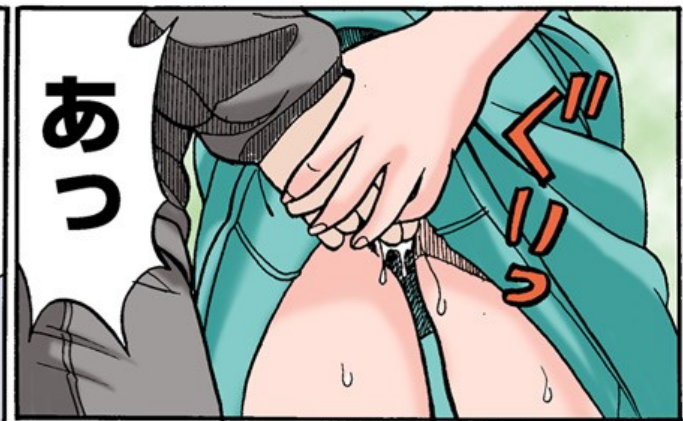
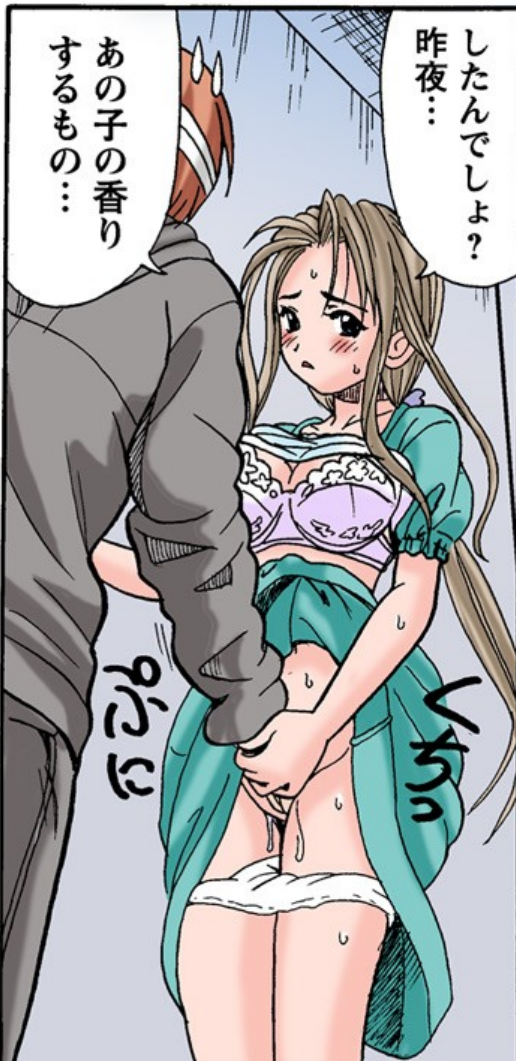
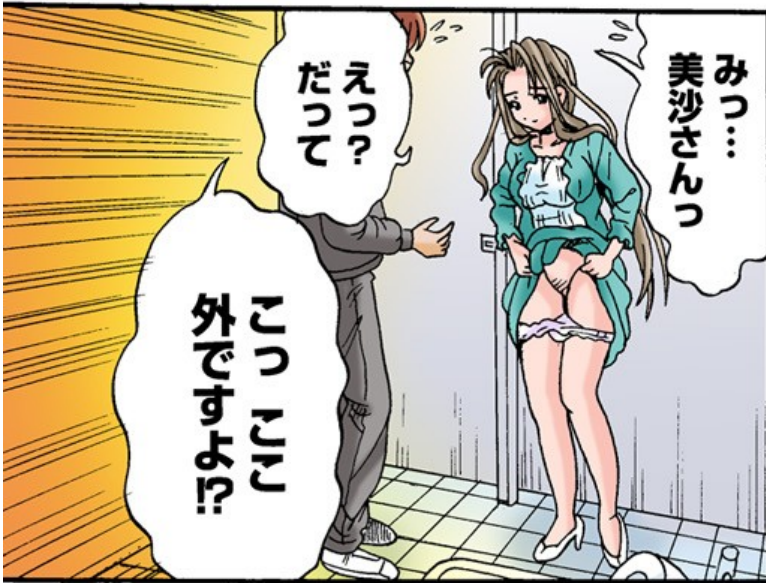
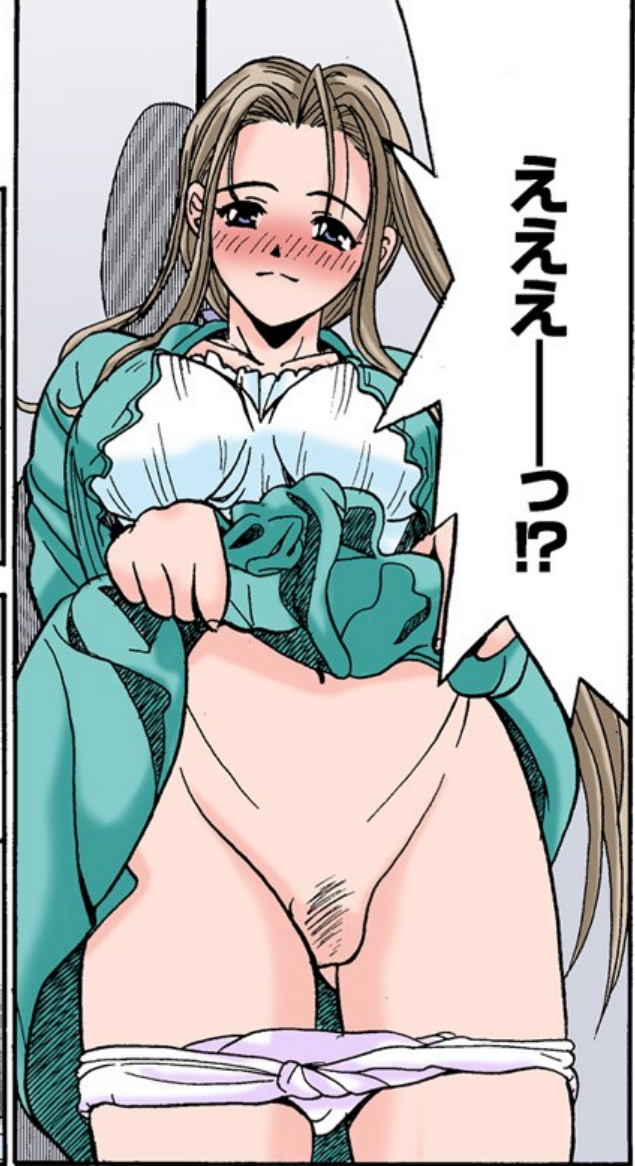
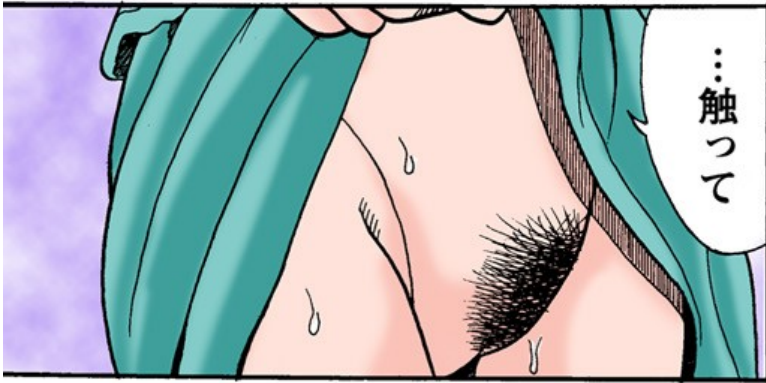
ん？
ほら

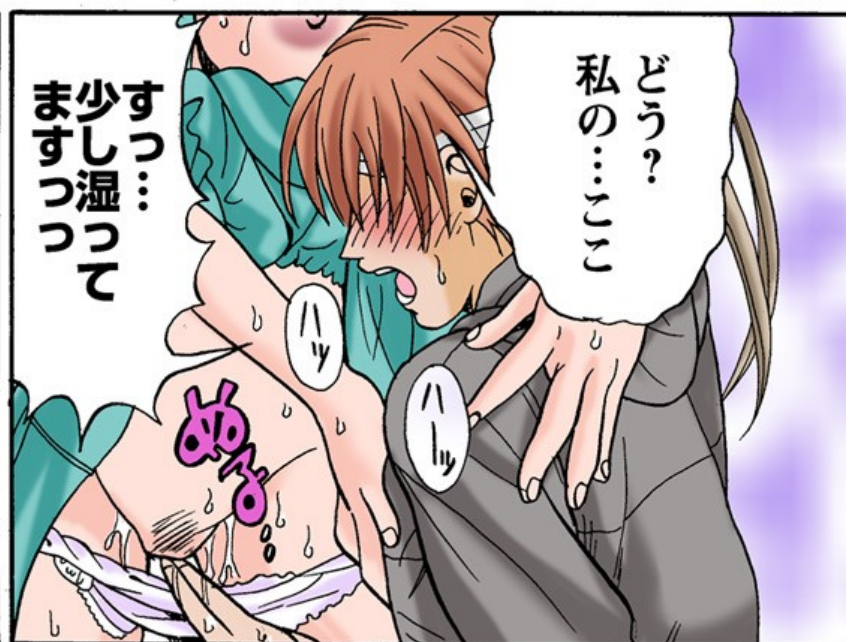
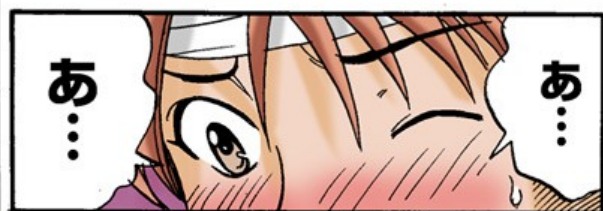
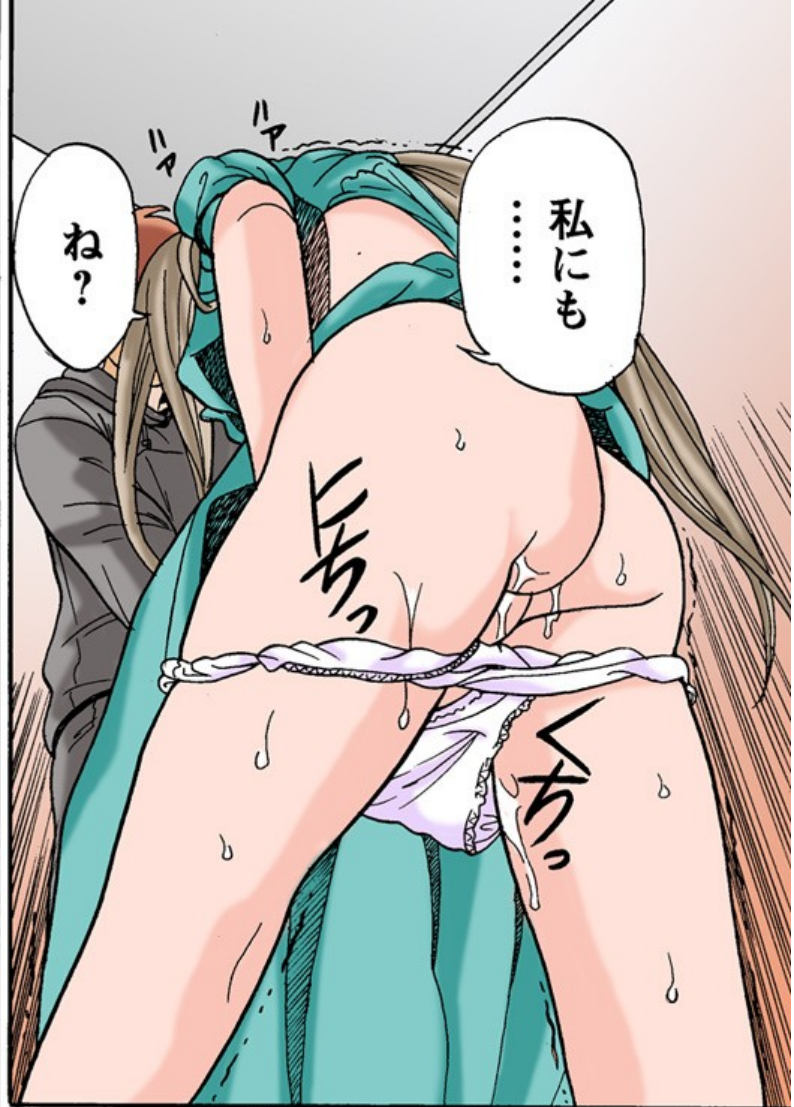
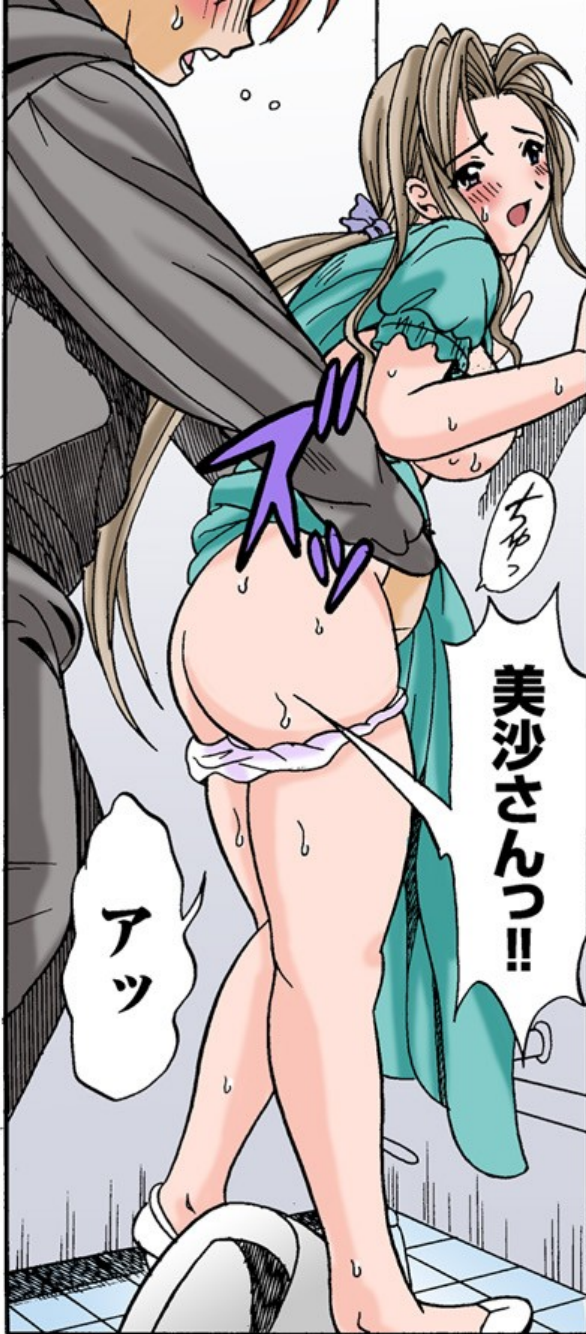


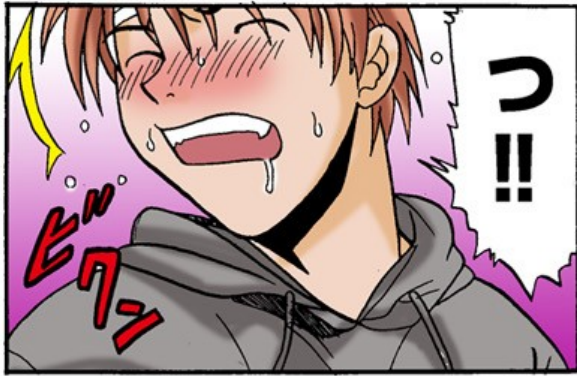
マリアさん
か…



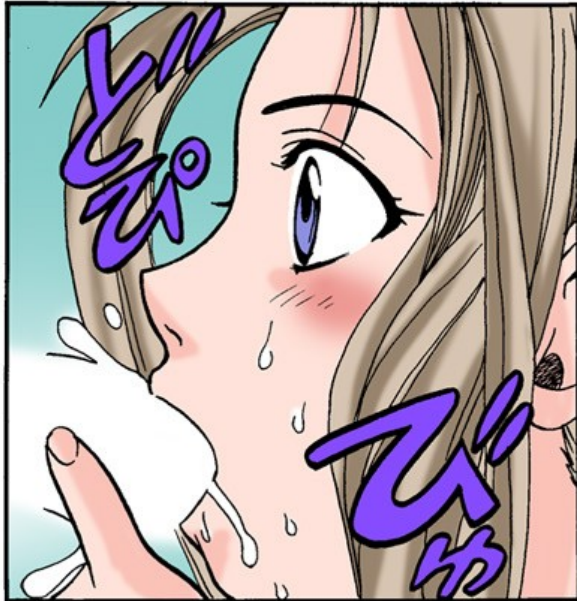






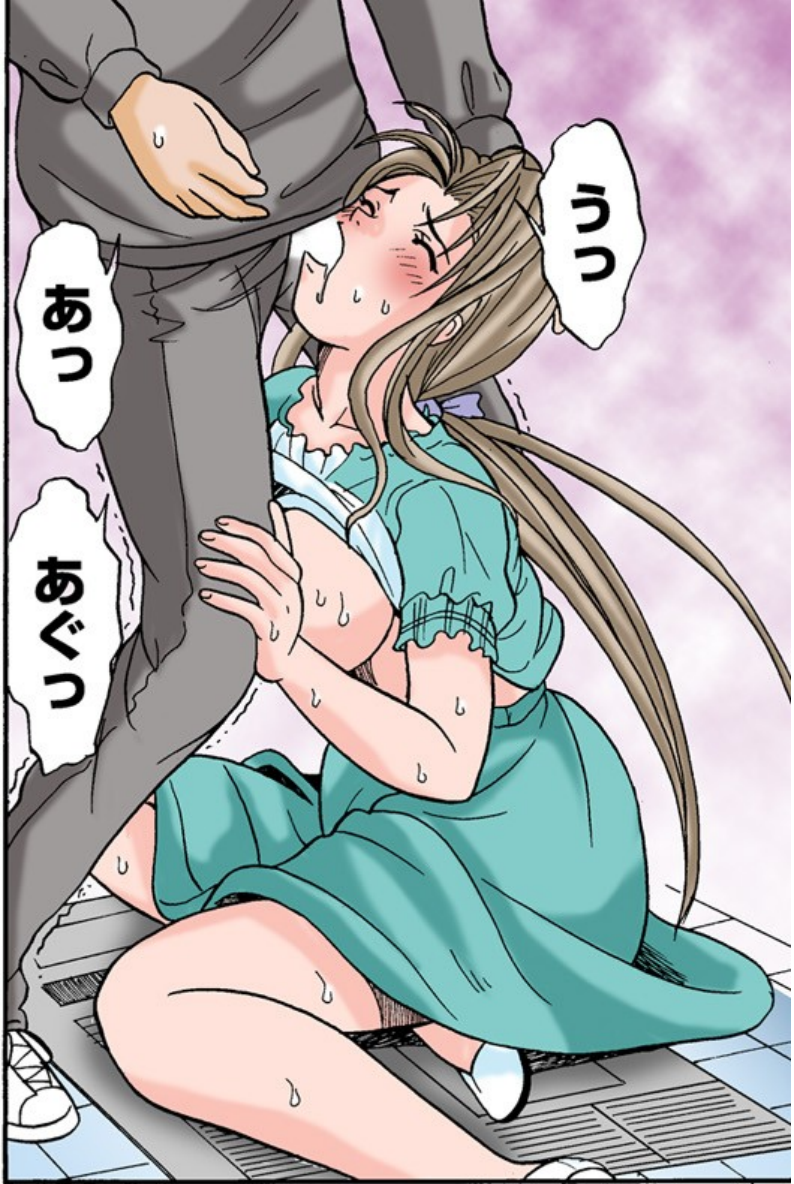


っ!!



ううん
私こそ
ごめんね

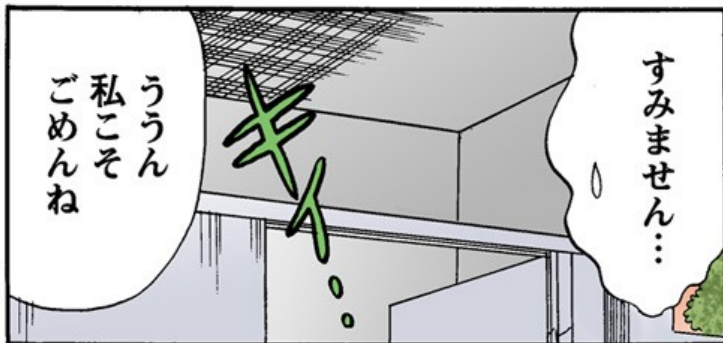
キーン



あっ

あぐっ

うん



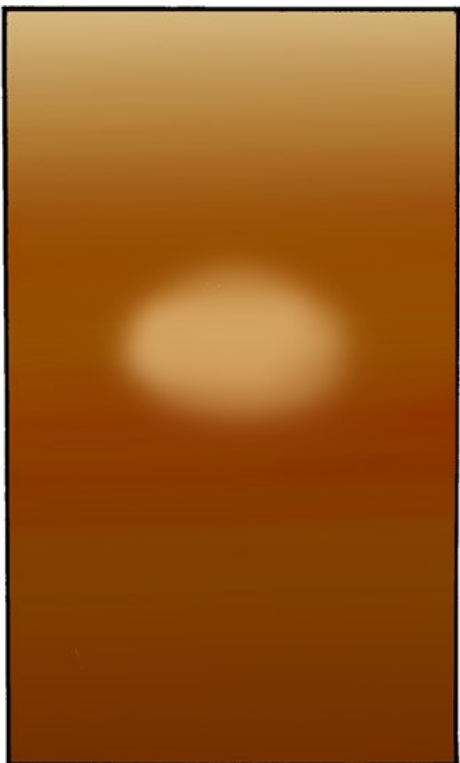
すみません...

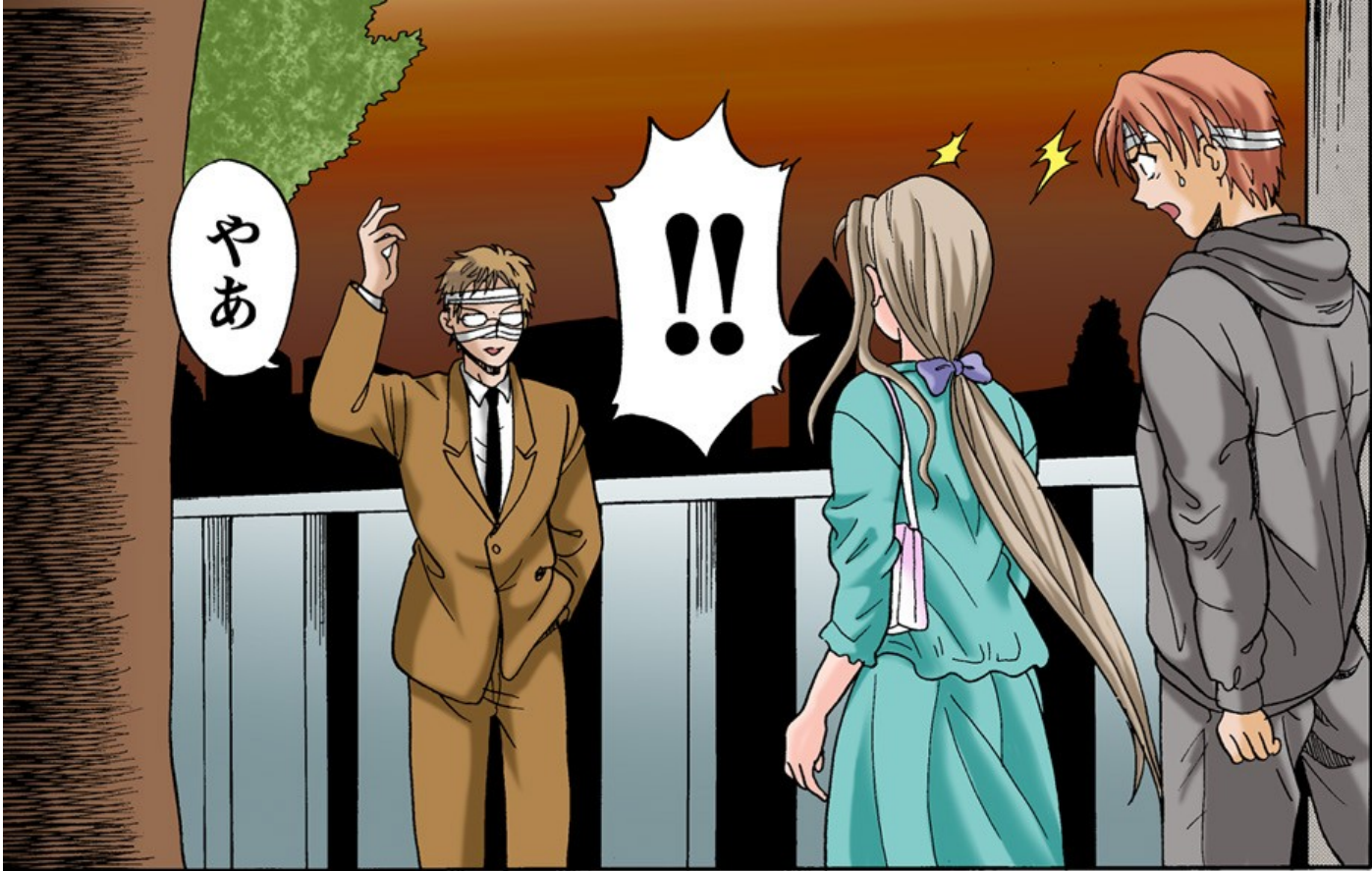


しゅん...



最後までしてたら
きつと遅刻だった
わ





やあ

!!



ズラッ

博愛主義に
転向したんだ



弘明さんっ!!

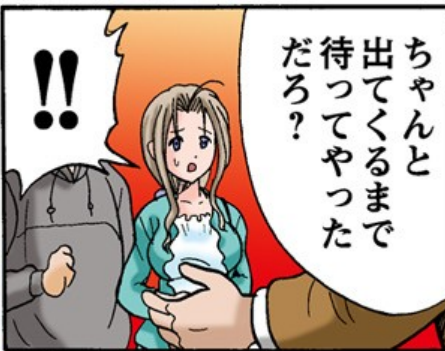
そんなに
驚いた声
出すなよ美沙

改心したん
だぜ俺



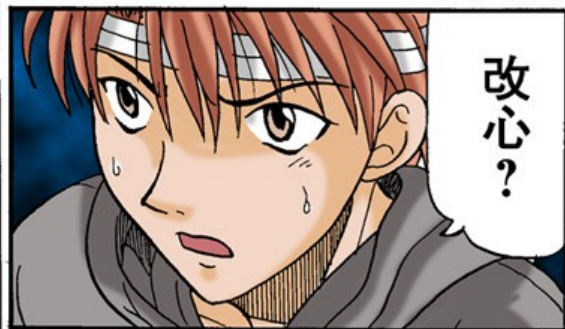
だからさ

ニヤッ



!!

ちゃんと
出てくるまで
待ってやった
だろ?



改心?



次は

俺達の
楽しむ番
だよな?